



令和5年度

P T A 要 覧



天物と牛若丸

龍星

青森市PTA連合会ねぶた実行委員会 令和5年度 第40回参加ねぶた

青森市PTA連合会

目 次

青森市PTA連合会役員名簿	6
各委員会委員名簿	10
各PTA三役名簿	14
庶務報告・各委員会事業報告	20
令和5年度活動目標	24
令和5年度収支予算書	26
青森市PTA連合会会則	28
青森市PTA連合会表彰規程・慶弔規程及び諸規程	34
広報紙コンクール入賞PTA	42
PTA団体・個人表彰一覧	43
青森市PTA連合会歴代三役	57
令和5年度青森市PTA連合会ねぶた運行事業実施要綱	62
令和5年度青森市PTA連合会ねぶた運行補正予算書(案)	65
令和5年度各種機関委嘱及び関連団体派遣等一覧	67
青森市PTA連合会組織図	68
(一財)青森県PTA安全互助会総合補償制度のご案内	69

授業参観日とPTA総会には すすんで出席しましょう



デザイン：佐藤米次郎

市PTA連合会のマーク

昭和53.8.15制定

このマークは、雪の結晶を図案化したものである。雪は清く明るい。三つの輪は和であり団結である。扇形にしたのは末広がりです。PTAの発展を現している。









青森市PTA連合会役員名簿

三 役

No.	役 職 名	氏 名	学 校 名
1	会 長	棟 方 丈 博	千 刈 小
2	副 会 長	須 藤 香 代 子	浪 館 小 校 長
3	//	高 屋 美 穂	油 川 中 校 長
4	//	林 丈 夫	甲 田 中
5	//	木 津 谷 春 樹	泉 川 小
6	//	今 健 太 郎	造 道 小
7	//	三 浦 博 美	西 中
8	//	八 重 沢 順 子	古 川 中
9	//	阿 部 浩 志	沖 館 中
10	//	賀 田 州 一	南 中
11	//	山 谷 和 寿	浪 岡 中
12	事 務 局 長	平 沢 新 一	元市PTA連合会広報委員長

顧 問

No.	氏 名	役 職 名
1	外 崎 浩 司	元青森市PTA連合会会長
2	高 坂 修	前青森市PTA連合会会長

参 与

No.	氏 名	役 職 名
1	貝 森 毅 彦	元青森市小学校長会会長

監 事

No.	氏 名	学 校 名
1	柴 田 美穂子	筒 井 小 校 長
2	白 鳥 里 恵	荒 川 小
3	工 藤 幸 一	古 川 中

事 務 局

No.	役 職 名	氏 名	学 校 名
1	事 務 局 長	平 沢 新 一	元市PTA連合会広報委員長
2	事 務 局 次 長	平 山 健 一	泉 川 小
3	//	岩 本 喜 雄	筒 井 中
4	//	吉 川 康 久	泉 川 小
5	事 務 局 員	木 村 未 幸	泉 川 小
6	//	倉 内 史 恵	幸 畑 小

令和5年度 青森市PTA連合会 各委員会委員長一覧

No.	役 職 名	氏 名	学 校 名
1	総 務 委 員 長	三 國 航	東 中
2	校外生活指導委員長	蠣 崎 広 樹	筒 井 中
3	研 修 委 員 長	伊 藤 愛	千 刈 小
4	広 報 委 員 長	本 多 大 輔	浜 田 小
5	保 健 体 育 委 員 長	渡 邊 一 輝	古 川 中
6	ね ぶ た 委 員 長	須 藤 雄 大	沖 館 小
7	ねぶた運行実行委員長	賀 田 州 一	南 中

理 事 (小学校)

No.	学校名	理 事
1	造 道	金 浜 隼
2	浪 打	瀧 口 智 之
3	佃	佐 藤 伸 悟
4	合 浦	濱 田 伸 吾
5	堤	松 田 智 之
6	菟 町	山 村 隆 博
7	橋 本	齋 藤 和 彦
8	浦 町	中 村 美 洋
9	長 島	長 内 祥
10	古 川	織 田 優 樹
11	甲 田	山 上 幸 男
12	千 刈	棟 方 丈 博
13	篠 田	中 村 豪 佑
14	沖 館	須 藤 雄 大
15	油 川	木 村 信 介
16	三 内	林 秀 雄
17	金 沢	小 坂 妃名子
18	荒 川	白 鳥 里 恵
19	高 田	西 塚 博 文
20	東 陽	木 村 浩太郎
21	原 別	山 田 恵 里

No.	学校名	理 事
22	浜 館	和 田 翔 太
23	筒 井	工 藤 久美子
24	横 内	白 鳥 武 士
25	新 城	藤 元 大 輔
26	北	奥 谷 明 一
27	野 内	若 木 大 育
28	浜 田	倉 内 恒 平
29	小 柳	濱 田 佳 輝
30	泉 川	木津谷 春 樹
31	浪 館	長 内 健
32	幸 畑	白 石 冬 輝
33	大 野	泉 夏 樹
34	戸 山 西	櫻 田 蘭
35	筒 井 南	木 立 大 志
36	新城中央	赤 平 勇 人
37	三 内 西	城 戸 桃 子
38	浪 岡 南	中 村 和 生
39	浪 岡 北	古 山 善 弘
40	女 鹿 沢	鎌 田 圭 佑
41	浪岡野沢	櫛 引 顕 世
42	本 郷	鎌 田 智 道

理 事 (中学校)

No.	学校名	理 事
1	浪 打	鳴 海 夕 子
2	佃	鳴 海 真 緑
3	南	賀 田 州 一
4	古 川	工 藤 幸 一
5	沖 館	花 岡 清
6	油 川	金 沢 宗 亨
7	西	小 松 史 昌
8	東	角 田 裕 子
9	筒 井	岩 本 喜 雄
10	横 内	今 剛

No.	学校名	理 事
11	荒 川	新 山 隆 男
12	新 城	中 村 美 津 緒
13	甲 田	林 丈 夫
14	浦 町	中 崎 匠
15	造 道	神 由 香
16	戸 山	澤 瀬 孝 志
17	北	三 上 幸 子
18	三 内	遠 藤 浩 一
19	浪 岡	山 谷 和 寿

各委員会委員名簿

小 学 校

No.	学校名	総務委員会	校外委員会	研修委員会	広報委員会	保体委員会	ねぶた委員会
1	造 道						
2	浪 打	相馬 英二					工藤 由希
3	佃						
4	合 浦						
5	堤	須藤 有加	山本知加子		長尾 未生		新田 夏子
6	菘 町						
7	橋 本						
8	浦 町		三上佳一郎	三上佳一郎	岩谷美代子		
9	長 島	長内 祥	菊池結香里	相馬 友恵	板谷 由衣		
10	古 川		坂 茜		長淵 勇一	保坂 愛	
11	甲 田						
12	千 刈		菊池 恵美	伊藤 愛	泉 拓弘	常田 愛奈	八重沢順子
13	篠 田	平塚 勝	清野 和彦		外崎 聖子		
14	沖 館			高森真知子	佐々木友佳子		三浦 千景
15	油 川		工藤 織江	吉澤 学	三上 幸子	関谷 千恵	
16	三 内						
17	金 沢	成田 智美	竹田 敬一	石黒 祐美	小野 千秋	櫻庭 春香	
18	荒 川						
19	高 田	西塚 博文	石塚 仁美	坂本 香織	福田真沙美	高田 和典	
20	東 陽	櫻庭まりえ	小川嘉奈子	横内 佳子	横内 佳子		
21	原 別						
22	浜 館	豊島 沢子			中嶋 智子		

No.	学校名	総務委員会	校外委員会	研修委員会	広報委員会	保体委員会	ねぶた委員会
23	筒井						
24	横内						
25	新城						
26	北	斎藤 憲子	奥谷まどか	横山江利奈	杉田 尚美	太田 千尋	
27	野内		山本千恵子	白取 幸子	白取 幸子		
28	浜田	千代谷桂子	今井 麻衣	柳谷 裕江	楠美 亜紀	天内 真貴	新開 隼
29	小柳						
30	泉川		鈴木 優子	工藤 育美	吉川智華子	勝又 綾	
31	浪館		蝦名亜由美	吉田 智美	岩根 真美	若山 千尋	貝森 淳
32	幸畑						
33	大野						
34	戸山西	櫻田 蘭			菅原 淳子		
35	筒井南						
36	新城中央	中村美津緒	赤平 勇人	中谷紗矢佳	石川 亜衣	木村 隼人	関 貴光
37	三内西						
38	浪岡南	長谷川竜太	棟方 晃	越川 正幸	木村 圭吾	山本 悟郎	小倉 益子
39	浪岡北	桜庭 幸久	對馬 裕子	倉内 祥子	大川 誠也	長内 良樹	
40	女鹿沢	鎌田 圭佑	三上 郁	三浦 歩	加藤明希子	田川 早苗	
41	浪岡野沢	櫛引 顕世	田中 卓也	原田 和也	工藤 早織	櫛引奈津子	
42	本郷	林 久志	水木 治尊	鎌田 芙蓉	鎌田 仁美	鎌田 里美	

中 学 校

No.	学校名	総務委員会	校外委員会	研修委員会	広報委員会	保体委員会	ねぶた委員会
1	浪 打		佐々木純子	佐々木知美	小林真由美		
2	佃	一戸 美子	高橋 聖子	石澤真希子	吉田 由紀	石澤真希子	
3	南	村上由希子	田中 尚子	小野寺知恵子	工藤 雅己	盛 明美	
4	古 川		村山 愛	新井 穂波	濱田 恵公	松崎 美季	
5	沖 館	青松 亜弥	松平 美琴	前田あずさ	川村 暢子	越田 史人	
6	油 川						
7	西		小原 恵子	相馬美矢子	三浦 博美	山田 綾子	
8	東						
9	筒 井						
10	横 内						
11	荒 川						
12	新 城						
13	甲 田		伊藤 秀基	福島 優美	小田桐琴美	佐藤 真香	
14	浦 町		三浦早智子	阿部 幸			
15	造 道		中村 綾加		葛西 美香	矢澤 誠子	
16	戸 山	石戸谷亜希	畠山 美和				
17	北	三上 幸子	小野 法子	村上美代子	敦賀 良美	大科 恵	加福 欣克
18	三 内						
19	浪 岡	櫻庭 倫子	長内由香里	小倉 益子	三浦真奈美	阿部亜希子	



各 P T A

小 学 校

No.	学 校 名	校 長 名	会 長 名	学 校 住 所	電 話
1	造 道	原 昌志	今 健太郎	030-0911 造道3丁目4-16	741-0614
2	浪 打	原子 雄治	瀧口 智之	030-0961 浪打1丁目4-1	742-3347
3	佃	山田 彰利	佐藤 伸悟	030-0962 佃2丁目6-1	741-0381
4	合 浦	増尾 敏彦	濱田 伸吾	030-0904 茶屋町32-17	741-3001
5	堤	山崎 斉	加藤 斉	030-0813 松原2丁目4-4	734-5579
6	菫 町	中村 健	山村 隆博	030-0811 青柳2丁目7-25	734-2004
7	橋 本	伊藤 忠之	齋藤 和彦	030-0823 橋本1丁目9-17	734-6136
8	浦 町	岡田 英樹	中村 美洋	030-0822 中央2丁目17-13	734-2704
9	長 島	千葉 勝	長内 祥	030-0861 長島3丁目8-1	776-2244
10	古 川	高瀬 一元	織田 優樹	030-0862 古川3丁目7-14	776-8005
11	甲 田	米田 学	齋藤 正仁	030-0853 金沢1丁目6-1	776-5054
12	千 刈	盛 秀一	棟方 丈博	038-0015 千刈1丁目10-20	766-0946
13	篠 田	森山 浩平	平塚 勝	038-0011 篠田3丁目16-2	781-0033
14	沖 館	大賀 重樹	須藤 雄大	038-0002 沖館5丁目3-1	781-0502
15	油 川	大川雄一郎	木村 信介	038-0059 油川字船岡36	788-1202
16	三 内	折館 尚子	林 秀雄	038-0032 里見1丁目9-1	781-0308
17	金 沢	澤田 裕一	小坂妃名子	030-0853 金沢4丁目5-1	776-4695
18	荒 川	外崎陵一郎	白鳥 里恵	030-0111 荒川字柴田92-5	739-2244
19	高 田	戸田 英樹	西塚 博文	030-0151 高田字川瀬200-5	739-5101
20	東 陽	木村 英俊	木村浩太郎	039-3505 宮田字玉水181-1	726-2227
21	原 別	三浦 孝仁	千葉 武	030-0921 原別字袖崎8	726-3100
22	浜 館	宮野 孝晶	和田 翔太	030-0916 田屋敷字下り松17	742-2141

三 役 名 簿

副 会 長 名					事 務 局 長 名	
金 浜 隼	中村 真大				本堂 薫	T
大橋 夕佳	相馬 英二				三上 路子	P
船橋奈津美	米澤しのぶ				徳差 豪	T
秋田 香織	佐藤 優子				中村 徳郎	T
松田 智之	赤平 亜紀	阿部 幸	成田 太一		山崎 敏	T
高山 一博	吉崎 恵	山村 裕美	山口 紀子		横山 仁志	T
川村 徹	本間 義敦	葛西 豊美			横山由紀夫	T
三上佳一郎					石岡佐知子	P
伊藤 恵	葛西 絵理	長内 理	斉藤 芳		工藤あゆみ	T
時田 宏	羽田みちえ				大水 規子	T
山上 幸男	須郷 有香				佐藤 健	T
渡邊 一輝	花田 純也	笹 竜也	白濱 圭祐		八重沢順子	P
太田 純	中村 豪佑	中田亜友美			木村沙代子	P
川村 徳史	中村 康平	松下 和成			松下真貴子	P
金沢 宗亨					奥崎 健二	T
石崎 有加	福士 望	大橋 剛彦	戸沼 英美		瀬下 高志	T
山上 徹	和島美奈子				成田 智美	P
三津谷直子	坂本 雄一	佐藤花奈未	富島 有希		小鹿 弘人	T
成田 志乃	野沢美和子				伊藤 永子	T
井上 丹	今 法子				森山加奈子	P
後藤みどり	佐藤 妙子	山田 恵里				
山田 暁	千葉由紀子	一町田瑞穂	木村香奈子	黒須美奈子	松尾 浩昭	T

No.	学校名	校長名	会長名	学校住所	電話
23	筒井	柴田美穂子	工藤久美子	030-0944 筒井1丁目1-1	741-6561
24	横内	佐藤卓司	白鳥武士	030-0122 野尻字野田60	738-2241
25	新城	小森健洋	藤元大輔	038-0042 新城字平岡266-14	788-0713
26	北	田澤直子	奥谷明一	038-0052 清水字浜元181	754-2009
27	野内	権代一徳	若木大育	039-3503 野内字菊川1155	726-3240
28	浜田	鹿内安栄	河合秀夫	030-0843 浜田字豊田36-2	734-5387
29	小柳	野沢寿恵	濱田佳輝	030-0915 小柳4丁目6-1	741-1285
30	泉川	越田強	木津谷春樹	038-0022 浪館字泉川1-1	739-2111
31	浪館	須藤香代子	長内健	038-0024 浪館前田3丁目23-1	766-7470
32	幸畑	西村健	白石冬輝	030-0943 幸畑字松元50-2	738-0939
33	大野	須藤隆文	泉夏樹	030-0847 東大野1丁目3-1	739-8338
34	戸山西	石川慎哉	住吉学	030-0957 蛭沢3丁目1-1	743-7722
35	筒井南	相馬克典	木立大志	030-0944 筒井字八ッ橋46-1	738-9292
36	新城中央	中嶋裕明	木村聖士	038-0042 新城字平岡141-1	788-5010
37	三内西	菊池信吾	城戸桃子	038-0031 三内字丸山86-1	781-1101
38	浪岡南	福士竜也	中村和生	038-1325 浪岡北中野字北畠3	0172- 62-9175
39	浪岡北	津嶋一史	古山善弘	038-1311 浪岡浪岡字淋城29	0172- 62-7311
40	女鹿沢	林亨	鎌田圭佑	038-1332 浪岡下十川字扇田19-2	0172- 62-3103
41	浪岡野沢	若山一久	櫛引顕世	038-1344 浪岡吉野田字平野51-2	0172- 62-4142
42	本郷	浅利徳幸	鎌田智道	038-1323 浪岡本郷字一本柳4	0172- 62-3052

副 会 長 名					事 務 局 長 名		
奥田 由香	松倉 真弓				成田 博樹	T	
					嶋 満昭	T	
下平 尚史	長内 知加				木村 武紀	T	
中村 拓也	三上美由紀				三上 功大	T	
工藤 由美	森山 絢文				工藤 沙織	P	
倉内 恒平	新開 隼				久保田 開	P	
中村 友美					東 真史	T	
平山 健一	本堂 一也	成田 賀子	高木 桂子		安田 博文	T	
大久保貴章					藤本久美子	P	
倉内 健二	松本 大介				三浦 優美	P	
向山 充	佐藤 晶				逢坂 英人	T	
須藤 忍	櫻田 蘭				荒谷 俊治	T	
鳴海 景潤	松岡真智子		鹿内由香里		柳谷 修	T	
中村美津緒	赤平 勇人		関 貴光		鷲尾 司	T	
舘田 剛志					市橋 慶録	T	
長谷川竜太	棟方 晃	木村 圭吾	山本 悟郎	小倉 益子	越川 正幸	八木橋直哉	T
雪田 綾子	鎌田 喜代	古村 裕子	柴田由香子	西村 牧子		桜庭 幸久	T
山内 武志	木村 景祐		奈良岡仁美	田川 早苗	水谷 和憲	T	
齋藤 大地	田中 卓也		原田 和也		田中 文夫	T	
鎌田 宏祐	福山 豊		須藤 裕		和田可矢毅	T	

中 学 校

No.	学 校 名	校 長 名	会 長 名	学 校 住 所	電 話
1	浪 打	近藤 鉄也	山口 征男	030-0902 合浦1丁目11-10	741-6461
2	佃	笹 弘道	鳴海 真緑	030-0963 中佃2丁目7-1	742-4251
3	南	渡邊 諭	賀田 州一	030-0845 緑2丁目6-1	734-4164
4	古 川	澤田 孝頼	工藤 幸一	038-0013 久須志2丁目9-1	776-4622
5	冲 館	藤田 孝仁	花岡 清	038-0002 冲館5丁目19-1	781-0855
6	油 川	高屋 美穂	金沢 宗亨	038-0058 羽白字沢田471	788-0428
7	西	今別 幸司	小松 史昌	038-0022 浪館字志田36	781-0611
8	東	袴田 康夫	角田 裕子	030-0923 八幡林字熊谷28	726-2135
9	筒 井	山田 大介	岩本 喜雄	030-0945 桜川8丁目15-1	741-7161
10	横 内	横山 博	今 剛	030-0125 四ツ石字里見64-6	738-2143
11	荒 川	長尾 信	新山 隆男	030-0145 金浜字稻田107	739-2144
12	新 城	中村 薫	中村美津緒	038-0042 新城字平岡160-10	788-0715
13	甲 田	大友 啓文	林 丈夫	030-0853 金沢3丁目11-1	776-7625
14	浦 町	木村 信一	中崎 匠	030-0821 勝田2丁目25-12	774-2231
15	造 道	佐保 美幸	神 由香	030-0914 岡造道2丁目14-1	741-3413
16	戸 山	三橋 信子	澤瀬 孝志	030-0956 赤坂1丁目1-1	741-4384
17	北	葛西 富生	三上 幸子	038-0052 清水字浜元135-1	754-2002
18	三 内	黒丸 健吾	遠藤 浩一	038-0031 三内字丸山108-4	781-0102
19	浪 岡	櫻井 裕輝	山谷 和寿	038-1311 浪岡浪岡字稻盛1	0172- 62-6111

副 会 長 名					事 務 局 長 名		
鳴海 夕子	木村由紀子	三浦 輝美			武井まゆみ	T	
一戸 美子	油川 瞳	鈴木 沙織			齊藤 忠	T	
久保田 開	石橋 道宏				相馬 和実	T	
八重沢順子	渡邊 一輝	河西 睦			十川 和広	T	
服部 一貴	阿部 浩志	柿崎 毅			常田 隆幸	T	
西田 正人	岡崎 万貴	林 峰子			三上 洋	T	
滝本 望	佐々木由美子	山口 美穂			熊澤 健一	T	
村山 公之	齋藤 淳子	小笠原明美			佐藤 研	T	
蝦名 康子	千葉 麻耶	池田由香理	木村千江子	鎌田 雪子	平川 智恵	里村 裕歳	T
白鳥 佳澄	棟方 薫	渡邊さゆり			長内 良江	P	
木村 聖士	山本 朝子	菊地 礼剛			工藤 雅人	T	
田澤 衣美子	伊藤 英樹	成田 裕昌			木村 文俊	T	
木立 慎吾	宮城 武	齊藤 涉			猪股 歳生	T	
矢澤 誠子					松浦 巨樹	T	
住吉 学	菅原 透	三橋 亨司			横山 尚子	T	
赤平 圭子	吉崎 春美	長谷由希子			加福 欣克	T	
大野 将臣	村上 夕香	北山 宣史	三浦 博宣	沼田 啓蔵	村上 夕香	P	
佐々木 康	出町 晋士	海老名 涉	青山 隆	櫛引奈津子	村田 正茂	T	

庶 務 報 告

年 月 日	内 容	場 所
R4.5.6	最終監査会	事 務 局
12	第1回三役会議	中央市民センター
13	青森ねぶた運行団体協議会ねぶた小屋特別委員会	ア ス パ ム
17	第1回青森市健康寿命延伸会議	県民福祉プラザ
19	青森県PTA連合会令和3年度第3回理事会	損保ジャパン青森ビル
23	青森ねぶた運行団体協議会役員会	青 森 J C 会 館
25	青森市青少年育成市民会議総会	青森市男女共同参画プラザ
27	青森市学校給食センター献立検討会議	小学校給食センター
28	年次総会	青森県総合社会教育センター
//	第1回理事会	青森県総合社会教育センター
6.1	第2回青森ねぶた運行団体協議会囃子委員会	ねぶたの家 ワ・ラッセ
//	浪岡学校給食センター献立検討会議	青森市役所浪岡庁舎
3	青森県PTA安全互助会定時評議員会	ア ラ ス カ
//	青森県PTA連合会年次総会	ア ラ ス カ
6	県教育支援プラットフォーム東青地区実行委員会	青森県総合社会教育センター
7	青森市交通安全母の会定時総会	アピオあおもり
10	第2回三役会議	中央市民センター
14	第1回三役委員長会議	中央市民センター
16	青森県PTA連合会第1回理事会	ア ラ ス カ
//	学校給食用物資選定会議	中学校給食センター
17	青森市学校給食センター献立検討会議	中学校給食センター
20	教育長表敬訪問	青森市役所駅前庁舎
21	青少年育成青森県民会議総会	アピオあおもり
23	委員会組織会	中央市民センター
7.5	第3回三役会議・第2回三役委員長会議	中央市民センター
8	第2回理事会	ア ラ ス カ
//	第1回会長会議	ア ラ ス カ
//	会長懇親会	ア ラ ス カ
11	令和4年度暴力追放青森市民会議定時総会	アップルパレス青森
12	青森県PTA連合会情報調査広報委員会	ア ラ ス カ
14	第1回青森市PTA連合会、青森市小・中学校長会 と青森市教育委員会事務局との意見交換会	青森市教育研修センター
15	高齢者交通安全の日街頭活動	パサージュ広場
19	青森県PTA連合会教育問題委員会	ホテルサンルート青森
25	青森ねぶた運行団体協議会役員会	ア ス パ ム
26	学校給食運営懇談会	青森市教育研修センター
//	日本赤十字社 献血表彰式	青森市男女共同参画プラザ
27	青森ねぶた運行団体協議会全体会議	ホ テ ル 青 森
30	青森市学校保健会第1回理事会	中央市民センター
31	青森ねぶた運行団体協議会役員会	青 森 J C 会 館

年月日	内 容	場 所
R4.8.2	青森ねぶた運行団体協議会役員として青森ねぶた祭 運行管理(8/2～8/6)	祭 り 会 場 全 体
17	青森市交通安全対策協議会令和4年第2回交通安全 等打ち合わせ会議	青森市役所柳川庁舎
18	第4回三役会議・第3回三役委員長会議	中央市民センター
26	第70回日本PTA全国研究大会山形大会(8/26～8/27)	山形市総合スポーツセンター
9.5	青森県PTA連合会教育問題委員会	ホテルサンルート青森
7	第4回青森ねぶた運行団体協議会囃子委員会	ねぶたの家 ワ・ラッセ
12	第47回ねぶた祭・北畠まつり こどもの絵画コン クール審査&表彰式	中央市民センター
//	第43回こどもおもしろ工作展・未来の科学の夢絵画 展審査&表彰式	中央市民センター
13	第5回三役会議・第4回三役委員長会議	中央市民センター
14	青森県PTA連合会情報調査広報委員会	ホテルサンルート青森
20	青森ねぶた運行団体協議会役員会	ア ス パ ム
22	青森市通学路安全推進会議	青森市教育研修センター
30	市長表敬訪問	青森市役所本庁舎
10.5	青森市青少年育成市民会議第2回理事会	青森市役所柳川庁舎
7	青森県PTA連合会理事会・教育懇談会	ア ラ ス カ
11	第2回青森市いじめ問題対策連絡協議会	青森市教育研修センター
22	第35回青函PTA交流会(10/22～10/23)	ホテルリソル函館
25	第6回三役会議・第5回三役委員長会議	中央市民センター
11.5	第54回青森県PTA研究大会むつ・下北大(11/5～11/6)	下 北 文 化 会 館
8	交通安全青森県民大会	リンクステーションホール青森
15	第2回青森市PTA連合会、青森市小・中学校長会 と青森市教育委員会事務局との意見交換会	青森市教育研修センター
17	学校給食用物資選定会議	中学校給食センター
24	第7回三役会議・第6回三役委員長会議	中央市民センター
12.9	青森県PTA連合会教育問題委員会	ア ラ ス カ
12	中間監査	中央市民センター
18	青森ねぶた運行団体協議会役員会	青 森 J C 会 館
21	第8回三役会議・第7回三役委員長会議	中央市民センター
R5.1.6	青森ねぶた運行団体協議会囃子委員会	ねぶたの家 ワ・ラッセ
13	第3回理事会	書 面 会 議
17	青森市教育委員会事務局 新年顔合わせ	青森市役所駅前庁舎
19	第3回青森市いじめ問題対策連絡協議会	青森市教育研修センター
24	青森ねぶた運行団体協議会全体会議	ア ス パ ム
2.7	第9回三役会議・第8回三役委員長会議	中央市民センター
8	第2回青森市健康寿命延伸会議	県 民 福 祉 プ ラ ザ
9	第3回青森市PTA連合会、青森市小・中学校長会 と青森市教育委員会事務局との意見交換会	青森市教育研修センター
10	青森県PTA連合会教育問題委員会	ア ラ ス カ
13	青森市通学路安全推進会議	青森市教育研修センター

年月日	活 動 内 容	場 所
R5.2.16 22 28	学校給食用物資選定会議 第10回三役会議・第9回三役委員長会議 県教育支援プラットフォーム東青地区実行委員会	学校給食センター 匠 や 青森県総合社会教育センター
3.8 17 18 25 // // 27	青森ねぶた運行団体協議会法人化勉強会 第11回三役会議・第10回三役委員長会議 青森市学校保健会第2回理事会 第4回理事会 第2回会長会議 会長懇談会 青森ねぶた運行団体協議会通常総会	青 森 J C 会 館 中央市民センター 中央市民センター ホ テ ル 青 森 ホ テ ル 青 森 ホ テ ル 青 森 ア ス パ ム
4.7 10 12 13 19	第12回三役会議・第11回三役委員長会議 青森市交通安全対策協議会令和5年第1回交通安全 等打ち合わせ会議 (株)丸大サクラ牛薬局創業50周年記念式典 青森県PTA連合会情報調査広報委員会 第13回三役会議・第12回三役委員長会議	中央市民センター 青森市役所柳川庁舎 リンクステーションホール青森 ア ラ ス カ 中央市民センター

総務委員会事業報告

年月日	活 動 内 容	場 所
R4.6.23 7.8	委員会組織会 PTA活動にかかるアンケート実施	中央市民センター

校外生活指導委員会事業報告

年月日	活 動 内 容	場 所
R4.6.23 10.5	委員会組織会 子ども110番保険契約 子ども110番ステッカー配布（通年）	中央市民センター 事 務 局

研修委員会事業報告

年月日	活 動 内 容	場 所
R4.5.17 6.23 11.20 12.10	前年度アンケート集計結果を各校に送付 委員会組織会 食育を兼ねた調理研修 「Zoomを利用したオンライン研修の進め方」に ついてのハイブリッド研修	中央市民センター アピオあおもり 青森商工会議所

広報委員会事業報告

年月日	活動内容	場所
R4.6.23	委員会組織会	中央市民センター
12.10	青森市PTA連合会研修会参加・取材	青森商工会議所
21	広報委員会打ち合わせ	中央市民センター
29	高坂会長と打ち合わせ	Zoomにて
R5.1.20	千刈小・古川小・沖館小合同食育研修会参加・取材	KITTOPARK
3.11	広報紙「PTAあおもり」発行	
27	広報紙コンクール審査員へ郵送作業	中央市民センター
4.13	広報紙コンクール事前審査集計作業	中央市民センター
20	広報紙コンクール本審査	中央市民センター

保健体育委員会事業報告

年月日	活動内容	場所
R4.6.23	委員会組織会	中央市民センター
11.11	令和4年度 保健体育委員会の活動中止についてお知らせ	

ねぶた委員会事業報告

年月日	活動内容	場所
R4.6.23	委員会組織会	中央市民センター
30	第1回委員会	花寿司
7.26	第2回委員会	中央市民センター
8.20	金魚ねぶた製作体験（キット配布）	ハッピードラッグ青森沖館店
21	金魚ねぶた製作体験（キット配布）	ハッピードラッグ青森沖館店
10.20	第3回委員会	中央市民センター
R5.1.24	第4回委員会	中央市民センター
2.25	親子で笛名人	中央市民センター

ねぶた運行実行委員会(特別委員会)事業報告

年月日	活動内容	場所
R5.3.26	ねぶた資材点検作業	資材倉庫
4.8	令和5年度ねぶた運行決起大会	五郎
30	ねぶた小屋入り作業	ラッセランドねぶた小屋

令和5年度活動目標

「できる人が、できるときに、できることを」
PTA活動を楽しもう！

基本方針

PTAとは、P=Parent（保護者）、T=Teacher（教職員）、A=(Association)、子どもたちの健やかな成長のために、保護者(Parent)と教職員(Teacher)だけでなく、家庭、学校、地域社会がお互いに協力し合って様々な活動を行う団体です。

また、青森市PTA連合会は市内の小中学校61校の単位PTAから構成されており、家庭・学校・地域の相互連携を深め、児童生徒の健全育成、情報交換、会員研修、教育問題の検討、広報活動および行政への提言などPTA活動を通して青森市の発展につとめる社会教育関係団体です。

近年では、「活動負担が大きい」「義務感」「強制感」などネガティブな声が聞こえてきますが、本来PTAという組織はボランティア活動団体です。

そしてボランティアであるPTA活動の基本中の基本が「できる人が、できるときに、できることを、楽しく」です。

児童・生徒たちの健やかな成長を願い、「児童・生徒のたちのために何ができるか」を考え、特色ある様々な活動を沢山展開していきます。

1 緊密な連携の推進（連携する）

PTAの全県組織として、家庭、学校、地域における教育の本来の目的を追求し、その実現のために教育委員会・県PTA連合会や関係諸団体と連携を深める。

2 時代に適合したPTA活動の推進（適合する）

単位PTAの会員とともに、時代に適合したPTA活動を創造する。

3 組織の充実と健全な財政の確立（持続する）

必要な事業を行うとともに、その充実を図るため、組織の充実整備とより健全な財政基盤を確立する。

各委員会の基本的活動

1. 総務委員会

- (1) 令和6年度第56回日本PTA東北ブロック研究大会東青大会実行委員会
- (2) 教育環境改善をはかるための諸資料の収集、並びに単位PTAの向上発展策の研究
- (3) 各校PTA活動に必要な情報の提供

2. 校外生活指導委員会

- (1) 青少年の健全育成と非行防止活動
- (2) 通学路安全情報の共有と危険箇所の改善
- (3) 犯罪発生時における情報共有の迅速化（子どもたちの安全な登下校）
- (4) 各校PTA活動に必要な情報の提供

3. 研修委員会

- (1) 各種研究会、教育懇談会等の開催
- (2) 積極的な食育活動
- (3) 各校PTA活動に必要な情報の提供

4. 広報委員会

- (1) 広報紙の発行と広報紙コンクールの実施
- (2) 広報紙作成に必要な技術研修の開催
- (3) 各校PTA活動に必要な情報の提供

5. 保健体育委員会

- (1) 親子で楽しめる体育活動の開催（青森市スポーツ協会と連携）
- (2) 部活動の地域移行推進への協力（青森市スポーツ協会と連携）
- (3) 献血促進やAED活用などの活動
- (4) 各校PTA活動に必要な情報の提供

6. ねぶた委員会

- (1) 伝統ある郷土の文化遺産の伝承と青少年の健全育成
- (2) 参加児童生徒500人以上の大型ねぶた運行への取組
- (3) 各校PTA活動に必要な情報の提供

令和5年度収支予算書

令和5年5月1日より令和6年4月30日まで

[総括の部]

(単位：円)

収入総額	支出総額	差引残高
9,533,368	9,533,368	0

[収入の部]

科目	4年度予算額	5年度予算額	増・減(△)	摘要	
収入	1 会費	5,040,000	4,917,600	△ 122,400	1家庭300円 61校入金
	2 安全活動費	1,425,600	1,371,656	△ 53,944	県P安全互助会より 15,587名×88円
	3 助成金	0	0	0	
	4 雑収入	50	120,000	119,950	払戻金+預金利息等
	5 繰入金	0	0	0	
	6 繰越金	3,607,814	3,124,112	△ 483,702	令和4年度より繰越
合計	10,073,464	9,533,368	△ 540,096		

[支出の部]

科目	4年度予算額	5年度予算額	増・減(△)	摘要	
1 運営費	1 事務消耗品費	70,000	30,000	△ 40,000	事務用品・消耗品
	2 印刷費	250,000	250,000	0	PTA要覧、カウンター保守料等
	3 事務局運営費	1,044,000	1,800,000	756,000	事務局長90万円(月額 75,000円) 事務局員90万円(1回勤務 3,600円)
	4 渉外費	20,000	50,000	30,000	
	5 通信費	200,000	200,000	0	電話代、インターネット接続料金
	6 広報費	300,000	300,000	0	HPサーバー料
	7 交通費	35,000	40,000	5,000	
	8 慶弔費	30,000	30,000	0	慶弔等
	9 リース料	450,000	400,000	△ 50,000	コピー機、輪転機、PC
	10 保険料	40,000	40,000	0	事務局備品損害保険料、個人情報保護法保険料
	小計	2,439,000	3,140,000	701,000	
2 会議費	11 総会費	145,000	500,000	355,000	総会資料代、会場費等
	12 役員会費	15,000	150,000	135,000	三役委員長会議等 ※支給範囲(旅費規程第1条、第2条)、支給額(第3条)
	13 監査会費	8,000	10,000	2,000	
	14 会議負担金	50,000	150,000	100,000	諸会費・会場費・会議駐車場代等
	15 会議旅費	300,000	300,000	0	県内外旅費、役員会議交通費等
	16 県P大会補助	100,000	200,000	100,000	県P研究大会
	小計	618,000	1,310,000	692,000	

科 目	4年度予算額	5年度予算額	増・減(△)	摘 要	
3 一般活動費	17 総務委員会	50,000	50,000	0	委員会 会議費・活動費
	18 校外委員会	50,000	50,000	0	//
	19 研修委員会	50,000	50,000	0	//
	20 広報委員会	150,000	150,000	0	//
	21 保体委員会	50,000	300,000	250,000	//
	22 ねぶた委員会	600,000	600,000	0	//
	23 ねぶた運行実行委員会	10,000	200,000	190,000	//
	24 新型コロナウイルス対策実行委員会	50,000	0	△ 50,000	//
	25 活動予備費	0	50,000	50,000	
	26 表彰費	100,000	100,000	0	表彰状、筒代、筆耕料等
小 計	1,110,000	1,550,000	440,000		
4 特別活動費	27 青函交流会	210,000	100,000	△ 110,000	青函交流事業(開催地:青森市)
	28 各種懇親会	30,000	100,000	70,000	懇親会参加費等
	29 奨 励 費	50,000	50,000	0	
	30 特別奨励費	250,000	0	△ 250,000	令和4年度事業(廃止)
	31 活動改革支援費	1,000,000	0	△ 1,000,000	令和4年度事業(廃止)
	小 計	1,540,000	250,000	△ 1,290,000	
5 安全活動費	32 防犯活動費	100,000	50,000	△ 50,000	安全対策他・子ども110番保険
	33 研究大会事業費	160,000	100,000	△ 60,000	青森市PTA研究大会
	34 ねぶた安全運行費	0	100,000	100,000	
	35 他 経 費	210,000	150,000	△ 60,000	日P・東北P研究大会補助等
	36 事業予備費	0	10,000	10,000	
	小 計	470,000	410,000	△ 60,000	
6 負 担 金	2,289,000	1,920,440	△ 368,560	県P児童生徒数 15,587名×120円及び 学校保健会 50,000円	
7 雑 費	0	100,000	100,000		
8 予 備 費	557,464	502,928	△ 54,536		
9 積 立 金	50,000	50,000	0	80周年事業積立金	
10 運 営 基 金	1,000,000	300,000	△ 700,000	市P運営基金に繰入	
合 計	10,073,464	9,533,368	△ 540,096		

※科目の流用を認める。

特別会計

会 計 名	R4 積立額	積立金繰入・利息	R5.4.30積立額
◎市P連積立金 (80周年記念式典積立金)	636,826	50,006	686,832
◎市P連運営基金 (財政調整等のため)	2,009,074	1,000,015	3,009,089

青森市PTA連合会会則

第一章 総 則

《名称》

第1条 本会は青森市PTA連合会と称する。

《事務局》

第2条 本会は主たる事務局を青森市に置く。

《組織》

第3条 本会は青森市内の小学校・中学校各単位PTAを以って組織する。

《目的》

第4条 本会は青森市内にある各単位PTAの総意を代表し、教育の民主化と各単位PTAの充実発展及び児童生徒の健全な成長を図ることを目的とする。

《方針》

第5条 本会の方針は次の通りである。

- (1) 本会は教育を主旨とする民主団体として一党一派に偏することなく、自主独立の性格を堅持し、構成する各単位PTAの自主性を尊重する。
- (2) 本会は目的を同じくする他の団体と連絡提携を密にし、本会の充実発展に努める。

《会員》

第6条 本会は第3条の組織に所属する者を会員とする。

2 事務局長及び事務局員はこの限りではない。

《事業》

第7条 本会は第4条の目的を達成するため、第5条の方針に従い、次の事業を行う。

- (1) 各単位PTA相互の連絡、情報交換
- (2) 各単位PTAの共通する課題の調査、研究、解決
- (3) 教育の正常な進展と世論の形成及び関係機関への建議
- (4) 児童生徒の健全育成に関する活動
- (5) 会員相互の研修及び親睦
- (6) その他目的達成のために必要な活動

《権利と義務》

第8条 本会の会員は次の権利と義務を有する。

- (1) 会則の定めるところにより、本会の活動に参加し、役員を互選すること。
- (2) 本会の目的達成に協力し、所定の会費を納入すること。

第二章 役 員

《役員の設定》

第9条 本会の役員は次の通りに設置する。

- (1) 会 長 1名
副会長 8名～10名
理 事 各単位PTA 1名
監 事 3名
事務局長 1名
事務局次長 2名～4名
各委員会委員長 1名

- (2) 会長は各単位PTA会長、理事、各学校長又はこれら経験者であり本会の会員

である者とする。

- (3) 副会長・各委員会委員長は各単位PTAの会長、副会長、理事、各委員長、各学校長又は役員公募に応募した単位PTA会員とする。
- (4) 理事は各単位PTAから選出する。

《役員を選任》

第10条 本会の役員は次の通りに選任する。

- (1) 会長・副会長・監事は年次総会に於いて選出する。ただし、監事は他の役員を兼ねることができない。
- (2) 事務局長・事務局次長は会長が指名し、総会の承認を得るものとする。
- (3) 各委員会委員長は会長が指名し、理事会の承認を得るものとする。
- (4) 顧問及び参与は会長の推薦により三役会議の承認を得るものとする。

《役員の任期》

第11条 役員の任期は1ヶ年とする。ただし、再任することができる。補充により選任された場合は前任者の残存期間とする。

《役員の仕事》

第12条 役員の仕事は次の通りとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は会長の指名する者がその職務を代理する。
- (3) 理事は本会の会務に参画し、単位PTAの意見を反映させる。ただし、複数の単位PTAの理事を兼ねることができない。
- (4) 監事は、会計及び会務執行の状況を監査し、その結果を総会に報告する。
- (5) 事務局長は庶務全般、会計全般を処理する。
- (6) 事務局次長は事務局長を補佐し、事務局長事故ある時は会長の指名する者がその職務を代理する。

第三章 会 議

《会議の設置》

第13条 本会の会議は総会、理事会、三役会議、三役委員長会議、会長会議とする。

《総会》

第14条 総会は、本会の最高議決機関であって、役員及び代議員を以って構成する。

- 2 代議員は各単位PTAの会員数に基づき、100名まで2名、300名まで4名、300名を超える場合は6名とする。ただし、理事は小・中学校を通じて代議員を兼ねることができない。また、代議員は複数の単位PTAの代議員を兼ねることはできない。
- 3 年次総会は毎年5月に開催する。ただし、臨時総会は、会長が必要と認めた時、または理事会で必要と認めた時、開催することができる。
- 4 総会は、次の事項を審議決定する。
①事業計画・報告 ②予算・決算 ③会則の審議 ④役員を選任
⑤その他必要と認めた事項

《理事会》

第15条 理事会は必要に応じて会長がこれを招集し、次の事項を審議する。

ただし、理事の過半数の要求があれば理事会を開催することができる。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会から委任された事項
- (3) その他必要と認めた事項

《三役会議》

第16条 三役会議は、会長、副会長、事務局長を以って構成し次の事項を審議する。

- (1) 理事会に付議すべき事項
- (2) 緊急に処理すべき事項
- (3) その他必要と認めた事項

《三役委員長会議》

第17条 三役委員長会議は、必要に応じて会長がこれを招集し、各委員会の連絡調整に当たる。

《会長会議》

第18条 会長会議は、各単位P T Aの会長を以って構成し、必要に応じて会長が招集する。各単位P T Aの相互連絡、協調を深め、情報交換を図るとともに、本会の重要事項を諮問する。

《決議》

第19条 会議の議決は出席者の過半数によって決する。ただし、賛否同数の場合は議長の議決によるものとする。

《会議の特例》

第20条 会長は、開催の必要があり、対面による開催が適切でないと判断される理由があるときは、議事の概要を記載した書面を回付する等、又は電磁的方法を利用したオンライン会議等の有効な手段をもって、本会の会議に代えることができる。

第四章 委 員 会

《委員会の設置》

第21条 本会の活動を円滑にならしめるため、次の委員会（各委員会）を設ける。

- (1) 総務委員会 (2) 校外生活指導委員会 (3) 研修委員会
 - (4) 広報委員会 (5) 保健体育委員会 (6) ねぶた委員会
- 2 必要に応じて会長は特別委員会を設けることができる。ただし、理事会の承認を得るものとする。

《委員会の構成》

第22条 委員会は次の通りに構成する。

- (1) 各委員会の委員は各単位P T Aから選出された会員をもって構成し、分掌された職務の立案執行に当たる。
- (2) 各委員会の職務及び組織については別に細則を定める。

第五章 経 理

《活動費》

第23条 本会の活動費は次の通りとする。

- (1) 会費は、本会に加入している各単位P T Aの1家庭につき年額300円とする。
- (2) 各単位P T Aの会員数は毎年4月10日現在数によるものとする。
- (3) 寄付金その他の収入は、理事会の承認を得て本会計に組み入れる。

《経理》

第24条 本会の経理は次の通りとする。

- (1) 本会の経理は総会で決議された予算に基づいて行われる。ただし、暫定予算は、その本年度予算に包括される。執行上やむを得ぬ追加更生予算は理事会に於いて決定することができる。

- (2) 購入する商品、サービスについての業者選定については、事務局長へ起案、担当副会長の承認、会長の決裁を得るものとする。
なお、緊急を要する場合、又は特殊な注文で、複数業者から見積もりをとることが困難な場合を除き、総額5万円以上の商品、サービスを購入する際は、3社の見積もり、20万円以上については、請書も必要とする。

《会計期間》

第25条 本会の会計年度は毎年4月1日から始まり翌年3月31日に終わる。

第六章 事務局員

《事務局員の設置》

第26条 本会の事務を処理するため、事務局員を置くことができる。

- 2 事務局員は会長が指名し、理事会の承認を得るものとする。事務局員は会員外（本会役員経験者及び事務局員経験者）からも指名することができる。
- 3 事務局員の服務規程は別に定める。

第七章 補 則

《加入団体》

第27条 本会は目的を達成するために、関係団体に加入することができる。

- 2 本会は、青森県PTA連合会に加入する。

《諸規程の設置》

第28条 本会は諸規程（表彰規程・慶弔規程・旅費規程・奨励費助成規程・事務局員服務規程・選挙規程）を設け、理事会に於いて改廃できる。その結果は次期総会に報告しなければならない。

附 則

- (1) 本会則は、昭和23年6月1日より施行する。
- (2) 本会則は、昭和57年5月1日改定施行する。
- (3) 本会則は、昭和62年5月10日改定施行する。
ただし、第23条については昭和63年5月1日改正施行する。
- (4) 本会則は、平成2年5月12日改正施行する。
- (5) 本会則は、平成3年5月11日改正施行する。
- (6) 本会則は、平成4年5月9日改正施行する。
- (7) 本会則は、平成5年5月15日改正施行する。
- (8) 本会則は、平成6年5月14日改正施行する。
- (9) 本会則は、平成9年5月10日改正施行する。
- (10) 本会則は、平成13年5月12日改正施行する。
- (11) 本会則は、平成16年5月8日改正施行する。
- (12) 本会則は、平成17年5月14日改正施行する。
- (13) 本会則は、平成18年5月13日改正施行する。
- (14) 本会則は、平成24年5月13日改正施行する。
- (15) 本会則は、平成27年5月18日改正施行する。
- (16) 本会則は、平成30年5月13日改正施行する。
- (17) 本会則は、令和3年5月31日改正施行する。
- (18) 本会則は、令和4年5月28日改正施行する。
- (19) 本会則は、令和5年5月21日改正施行する。

青森市PTA連合会各委員会細則

《目的》

第1条 青森市PTA連合会は、本会の目的達成と事業遂行のため、会則第21条及び第22条に基づいて、各委員会細則をここに定める。

《設置と分掌》

第2条 各委員会それぞれの活動は、本会会則及び総会・理事会の決定された方針に従い、その付議を受けて各委員会が相互に連絡調整を図るものとする。
各委員会の基本的活動は次の通りである。

1. 総務委員会

- (1) 本会の健全な運営を目的とした各単位PTAとの連携
- (2) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

2. 校外生活指導委員会

- (1) 青少年の健全育成と非行防止活動
- (2) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

3. 研修委員会

- (1) 各種研究会、教育懇談会等の開催
- (2) 研修大会・食育活動等の活動
- (3) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

4. 広報委員会

- (1) 広報紙の発行と技術研修及び広報紙コンクールの実施
- (2) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

5. 保健体育委員会

- (1) 児童・生徒及び会員相互の健康増進のための活動
- (2) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

6. ねぶた委員会

- (1) 伝統ある郷土の文化遺産の伝承と青少年の健全育成
- (2) 各単位PTA活動推進上必要な情報の提供

《委員構成》

第3条 各委員会の委員長は会則第9条及び第10条に基づいて選任される。

- 2 副委員長若干名、書記若干名、会計若干名は各単位PTAの会員より委員長が選任する。

《報告》

第4条 各委員会は、前年度委員会からの引継ぎ・申し送り事項のほか、新しく年間活動計画（事業計画）を定め会長に報告する。また、理事会、三役委員長会議に時々の活動報告等をしなければならない。

- 2 各委員会は、年度末には年間計画の実施状況と問題点・要望等を書面にて会長に報告し、次年度委員会に引継がなければならない。

《職務》

第5条 各委員会の役員の職務は次の通りとする。

- (1) 委員長は委員会会務を総括する。
- (2) 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故ある時は、会長の指名する者がその職務を代理する。

附 則

- (1) 本規則は、昭和62年5月10日から施行する。
- (2) 本規則は、平成9年5月10日改正施行する。
- (3) 本規則は、平成13年5月12日改正施行する。
- (4) 本規則は、平成17年5月14日改正施行する。
- (5) 本規則は、平成19年5月12日改正施行する。
- (6) 本規則は、平成21年5月9日改正施行する。
- (7) 本規則は、平成25年5月12日改正施行する。
- (8) 本規則は、平成27年5月18日改正施行する。
- (9) 本規則は、平成28年5月16日改正施行する。
- (10) 本規則は、平成30年5月13日改正施行する。
- (11) 本規則は、令和3年10月21日改正施行する。

表彰規程・慶弔規程・旅費規程 奨励費助成規程・事務局員服務規程 選挙規程・文書取扱規程

【表 彰 規 程】

《主旨》

第1条 P T Aの運営活動に秀で、他P T Aの範とするにたるもの及びP T Aの使命遂行に尽力し、その功績顕著なるものを表彰し、もって本市教育の振興に寄与する。

《被表彰者》

第2条 被表彰者は、団体及び個人とする。

《表彰の種類及び基準》

第3条 表彰は、次の通りとする。

- (1) 優良団体の部（単位P T A）
単位P T Aとして、その運営活動が特に秀で、他P T Aの範となるものを表彰する。
- (2) 退任会長の部（会員）
退任となる単位P T Aの会長を表彰する。
- (3) 特別功労者の部（会員）
単位P T Aにおいて、P T Aの振興発展及び児童生徒の福祉増進のために尽力し、その功績大なる者を表彰する。
- (4) 特別功労者の部（関係団体）
本会の発展に貢献のあった者を表彰する。
- (5) 個人功労者の部（本会各委員会役員）
本会の各委員会役員を務め、本会の発展に寄与し、当該年度をもって役職を辞する者を表彰する。

《表彰の時期》

第4条 表彰は、本会年次総会の席上において行う。

《表彰の手続き》

第5条 表彰の手続きは、次の通りとする。

- (1) 個人被表彰候補者の推薦は、各単位P T Aにおいて功績調書を作成し、毎年指定期日までに本会会長に提出するものとする。
- (2) 被表彰者は、この会の三役会議において選考決定し、その結果を理事会に報告する。

附 則

- (1) 本規程は、平成9年5月10日から施行する。
- (2) 本規程は、平成17年5月14日改正施行する。
- (3) 本規程は、平成27年5月18日改正施行する。
- (4) 本規程は、平成28年7月1日改正施行する。
- (5) 本規程は、平成30年5月13日改正施行する。

【慶弔規程】

《慶弔の範囲》

第1条 慶弔の該当者は次の通りとする。

- (1) 本会の役員
- (2) 本会会員単位PTA会長
- (3) その他特別の場合は三役会議で決定することができる。

《慶弔の方法》

第2条 慶弔の方法は次の通りとする。

- (1) 香典は5,000円とする。
- (2) 会葬は代表者を以ってする。
- (3) その他特別の場合は三役会議で決定することができる。

附 則

- (1) 本規程は、昭和59年1月1日から施行する。
- (2) 本規程は、平成9年5月10日改正施行する。
- (3) 本規程は、平成13年5月12日改正施行する。
- (4) 本規程は、平成17年5月14日改正施行する。
- (5) 本規程は、平成30年5月13日改正施行する。

【旅費規程】

《支給の範囲》

第1条 本会の用務のため、会議に出席する者に旅費を支給する。

第2条 旅費の支給を受ける者は、次の通りとする。

- (1) 三役会議及び三役委員長会議出席者
- (2) 本会を代表して各種会議に出席する者で、他の団体から旅費の支給を受けない者
- (3) その他、会長が特に必要と認めたる者

《支給の方法》

第3条 旅費の支給方法及び金額は次の通りとする。

- (1) 前条の旅費は実費支給とする。
- (2) 前号の旅費はそれぞれ出席者に支給する。

附 則

- (1) 本規程は、昭和54年11月24日から施行する。
- (2) 本規程は、平成13年5月12日改正施行する。
- (3) 本規程は、平成17年5月14日改正施行する。

【奨励費助成規程】

《目的》

第1条 本規程は、本会会員の単位P T A相互間の交流を図ることを目的とした行事等に対して、その活動を奨励することを目的として設置する。

《申請》

第2条 奨励費助成を希望する場合は、次の通りとする。

- (1) 申請者は、行事等の主管する単位P T Aとする。
- (2) 申請は、文書にて行う。
- (3) 申請は、毎年7月末日を期限とする。

《助成範囲》

第3条 奨励費助成の範囲は、次の通りとする。

- (1) 単位P T A相互間交流事業は、単位P T Aの会員参加のもとに実施されなければならない。
- (2) 新規に相互間交流事業を起こす場合は、開始年度から3年間につき、年額1万円を上限として申請することができる。
- (3) 継続されている相互間交流事業に対しては、年額5千円を上限として申請することができる。

《助成の決定》

第4条 奨励費助成の対象事業及び助成金額は、三役会議でその内容を審議し、決定する。

《報告書の提出》

第5条 相互間交流事業毎に報告書提出をもって、事業の完了とする。ただし、報告書提出期限は、当該事業終了後2週間以内とする。

《支給》

第6条 奨励費の支給は、報告書の内容に基づき、三役会議で審議し、決定する。

《支給総額》

第7条 奨励費の支給総額は、当該年度の予算額以内とする。

附 則

- (1) 本規程は、平成6年5月14日から施行する。
- (2) 本規程は、平成21年5月9日改正施行する。
- (3) 本規程は、平成25年5月12日改正施行する。
- (4) 本規程は、平成30年5月13日改正施行する。

【事務局員服務規程】

《目的及び服務基準》

第1条 事務局員の服務規程を次の通りに定める。

- (1) 事務局員は、本会の発展向上のために勤務し、職務の遂行にあたっては誠意を以って対処し、これに専念しなければならない。
- (2) 事務局員は、会則・諸規程を熟知し、本会の会則・諸規程を守り、職務を遂行しなければならない。

- (3) 事務局員は、各単位P T A及び事務局内相互の親和協力が心がけ、事務能率の改善向上を図り、担当職務については、責任をもって正確迅速に処理しなければならない。

附 則

- (1) 本規程は、平成4年5月9日から施行する。
(2) 本規程は、平成17年5月14日改正施行する。
(3) 本規程は、平成30年5月13日改正施行する。

【選 挙 規 程】

第一章 総 則

《目的》

第1条 本規程は、総会において会長を公選する時、その選挙制度を確立し、選挙が公明かつ適正に行われることを目的とする。

《選挙事務と監督》

第2条 本規程において、選挙に関する事務は事務局が行い、事務局長は、事務局を指揮監督する。

第二章 選挙権及び被選挙権

《選挙権》

第3条 選挙権は、次の通りとする。

- (1) 会則第14条に該当する者は、会長選挙の選挙権を有する。
(2) 役員及び代議員とは、事務局に登録し名簿に記載されている者をいう。

《被選挙権》

第4条 会則第9条第2号に該当する者は、会長選挙の被選挙権を有する。

第三章 選 挙 人 名 簿

《役員・代議員名簿》

第5条 役員・代議員名簿は、次の通りとする。

- (1) 選挙人名簿とは、役員・代議員名簿をいい、事務局に据え置くものとし、会長選挙の名簿とする。
(2) 役員・代議員名簿は、事務局指定の締切日までは変更できるものとし、締切日後は締切日時点の役員・代議員を名簿に記載する。

《縦覧》

第6条 選挙人名簿の縦覧は、次の通りとする。

- (1) 事務局は、選挙人名簿に登録すべき者を決定した時、その氏名を記載した書面を縦覧に供さなければならない。
(2) 事務局は縦覧の場所、期間及び方法を各単位P T Aに告知しなければならない。

《異議の申し出》

第7条 異議の申し出は、次の通りとする。

- (1) 選挙人は、選挙人名簿に登録すべき者の決定に関し、所属する単位PTAの選挙人名簿に不服がある時は、事務局に異議を申し出ることができる。
- (2) 事務局は、前号の異議の申し出を受け、その異議の申し出が正当であると決定した時は、直ちに選挙人名簿を修正し、異議申出人に通知しなければならない。

第四章 投 票

《選挙の方法》

第8条 選挙は、投票により行う。

《1人1票》

第9条 投票は1人1票に限る。

《投票管理・立会人》

第10条 事務局は、選挙人名簿に登録された者の中から、本人の承諾を得て3人以上5人以下の投票管理・立会人を選任しなければならない。

《選挙人名簿の登録と投票》

第11条 選挙人名簿に登録されていない者は、投票できない。

《投票用紙の交付》

第12条 投票用紙は、投票すべき選挙人に交付しなければならない。

《投票の記載事項及び投函》

第13条 選挙人は、投票用紙に選挙の候補者1名の氏名を自書して、投票箱に入れなければならない。

第五章 開 票

《開票管理・立会人》

第14条 第10条で選任された者は、開票管理・立会人になる。

《開票の場合の投票の効力の決定》

第15条 投票の効力は、開票管理・立会人が決定しなければならない。その決定に関し、第16条（無効投票）の規定に反しない限り、選挙人の意思が明白であれば、その投票は、有効としなければならない。

《無効投票》

第16条 次の各号に該当する投票は無効とする。

- (1) 正規の投票用紙を用いないもの
- (2) 候補者でない者の氏名を記載したもの
- (3) 一票中に二人以上の候補者の氏名を記載したもの
- (4) 候補者の氏名を自書しないもの

第六章 候 補 者

《候補者の立候補届出》

第17条 会長の立候補者になろうとする者は、指定の日時までに事務局に書面を以って申し出なければならない。

《候補者》

第18条 候補者とは指定の日時までに立候補の意思を表明した者をいう。

第七章 当 選 人

《当選人》

第19条 選挙において、有効投票の最多数を得た者を、当選人とする。

第八章 選 挙 運 動

《選挙運動》

第20条 選挙運動は、総会において事務局より指定された時間の演説とし、その他の運動は、これを認めない。

附 則

- (1) 本規程は、平成5年5月15日から施行する。
- (2) 本規程は、平成13年5月21日改正施行する。
- (3) 本規程は、平成16年5月8日改正施行する。
- (4) 本規程は、平成30年5月13日改正施行する。
- (5) 本規程の一部改正（第1条、第8条、第13条、第20条）は、令和2年度実施の会長選挙にのみ適用する。

【文 書 取 扱 規 程】

《目的》

第1条 この規程は、青森市PTA連合会（以下「市P連」という。）の事務の適正かつ、迅速な処理を図るため、文書の取扱について必要な事項を定めるものとする。

《定義》

第2条 この規程において「文書」とは、市P連において取扱うすべての文書をいう。
2 この規程において「文書取扱」とは、文書の收受、起案、決裁、浄書、発送及び保存事務をいう。

《文書取扱の原則》

第3条 文書の処理は、すべて正確・迅速に行い、常に処理経過を明らかにし、以って事務効率の向上に資するものでなければならない。

《簿冊等》

第4条 市P連には、次に掲げる簿冊を備えなければならない。

- (1) 文書收受簿（様式第1号）
- (2) 文書発送簿（様式第2号）
- (3) 文書保存台帳（様式第3号）

《文書の收受及び配付》

第5条 市P連に送達された文書及び郵便物は、事務局が收受し、次の項に定めるところにより処理しなければならない。

- 2 文書及び郵便物はすべて開封し、文書收受簿に記載のうえ、三役に供覧する。但し、軽易なものは文書收受簿への記載を省略することができる。

《文書の処理》

第6条 事務局長は、供覧を受けた文書をすみやかに査閲し、自ら処理するものを除き、処理意見を示して担当者に配付しなければならない。担当者が不明のものについては会長に配付するものとする。

《文書の決済》

第7条 簡易な事案以外は、すべて会長の決裁を受けなければならない。

《文書の施行》

第8条 文書発送は、すべて事務局において文書発送簿に記載のうえ、発送するものとする。

《文書の記号及び番号》

第9条 文書には、記号及び番号をつけなければならない。但し、軽易なものについては、これを省略することができる。

- 2 文書の番号は、文書発送簿により会計年度ごとに一連番号とする。
- 3 文書の番号及び表示は、「青市P連発第〇号」とする。

《文書の整理》

第10条 文書は、常に整理し重要文書は天災地変に際し、いつでも持ち出しのできるよう準備しておかななければならない。

《文書の保存》

第11条 文書は、別表に定める保存基準に基づいて分類し、会計年度別に編綴のうえ、文書保存台帳に登録して保存するものとする。

- 2 文書保存は、処理完結の翌年度から起算する。
- 3 電子帳簿保存法に基づき、電子化して保存した場合も同様とする。

《廃棄処分》

第12条 保存期間の満了した文書で更新を必要とするもの以外の文書は、事務局長が廃棄しなければならない。

《委任》

第13条 この規程の施行に関し、必要な事項は三役会議において定める。

附 則

- (1) 本規程は、令和5年5月21日から施行する。

保 存 基 準

① 無期保存

- (1) 総会、理事会議事録
- (2) 事業報告書（過去の要覧）
- (3) 周年記念の会計や事業に関する書類
- (4) その他会長が必要と認めた書類

② 5年保存

- (1) 受信及び発信文書
- (2) 会議、報告、復命、調査に関する書類
- (3) 会計関係帳簿及び書類
- (4) 事務局長および事務局員の業務委託契約に関する書類
- (5) その他会長が必要と認めた書類

③ 3年保存

- (1) 会長選挙に関する書類
- (2) その他会長が必要と認めた書類

④ 1年保存

- (1) 前各号以外の帳簿及び書類（雑文書等）

⑤ 3ヶ月保存

- (1) 個人の私物
- (2) その他会長が必要と認めた書類、私物

第53回広報紙コンクール入賞PTA

《小学校の部》

最優秀賞	泉川小学校「いずみかわ」
優秀賞	金沢小学校「かなざわ」
企画賞	泉川小学校「いずみかわ」
グラフィック賞	浜田小学校「HAMADA」
特別賞	大野小学校「おおの」

《中学校の部》

最優秀賞	筒井中学校「筒中」
優秀賞	甲田中学校「むげん」
企画賞	筒井中学校「筒中」
グラフィック賞	筒井中学校「筒中」
特別賞	南中学校「みなみ」
奨励賞	北中学校「北の杜」



PTA団体・個人表彰一覧

○青森市PTA連合会会長表彰

団体の部

回	年	団 体					
1	昭54. 5. 6	高 田 小PTA 浅 虫 中PTA	原 別 小PTA 西 中PTA	筒 井 小PTA 横 内 中PTA			
2	55. 5. 26	堤 小PTA 久 栗 坂 小PTA	古 川 小PTA 南 中PTA	滝 沢 小PTA 新 城 中PTA			
3	56. 5. 31	合 浦 小PTA 泉 川 小PTA	橋 本 小PTA 甲 田 中PTA	奥 内 小PTA 沖 館 中PTA			
4	57. 5. 2	葭 町 小PTA 金 沢 小PTA	野 内 小PTA 浦 町 中PTA	西 田 沢 小PTA 東 中PTA			
5	58. 5. 29	野 沢 小PTA 岩 渡 小 中PTA	宮 田 小PTA 荒 川 中PTA	小 柳 小PTA 浅 虫 中PTA			
6	59. 5. 1	幸 畑 小PTA 鶴 ケ 坂 小PTA	荒 川 小PTA 佃 中PTA	三 内 小PTA 奥 内 中PTA			
7	60. 5. 12	金 浜 小PTA 篠 田 小PTA	戸 門 小PTA 古 川 中PTA	造 道 小PTA 筒 井 中PTA			
8	61. 5. 18	佃 小PTA 浜 田 小PTA	甲 田 小PTA 浪 打 中PTA	栄 山 小PTA 後 瀧 中PTA			
9	62. 5. 10	浪 館 小PTA 高 田 小PTA	孫 内 小PTA 造 道 中PTA	浜 館 小PTA 高 田 中PTA			
10	63. 5. 9	浦 町 小PTA 後 湯 小PTA	横 内 小PTA 大 野 小PTA	新 城 小PTA 油 川 中PTA			
11	平元. 5. 14	長 島 小PTA 戸 山 西 小PTA	千 刈 小PTA 北 中PTA	沖 館 小PTA 三 内 中PTA			
12	2. 5. 13	合 浦 小PTA 筒 井 南 小PTA 浦 中PTA	浪 打 小PTA 新城中央小PTA 戸 山 中PTA	油 川 小PTA 三 内 西 小PTA			
13	3. 5. 12	小 柳 小PTA 泉 川 小PTA	古 川 小PTA 造 道 中PTA	鶴 ケ 坂 小PTA 南 中PTA			
14	4. 5. 11	浅 虫 小PTA 滝 沢 小PTA	筒 井 小PTA 堤 小PTA	横 内 中PTA 新 城 中PTA			
15	5. 5. 9	奥 内 小PTA 沖 館 中PTA	橋 本 小PTA 甲 田 中PTA	原 別 小PTA 西 中PTA			
16	6. 5. 15	葭 町 小PTA 野 内 小PTA	金 沢 小PTA 東 中PTA	浦 町 小PTA 浅 虫 中PTA			
17	7. 5. 15	野 沢 小PTA 久 栗 坂 小PTA	宮 田 小PTA 佃 中PTA	西 田 沢 小PTA 荒 川 中PTA			
18	8. 5. 13	篠 田 小PTA 三 内 小PTA	荒 川 小PTA 油 川 中PTA	幸 畑 小PTA 筒 井 中PTA			
19	9. 5. 11	造 道 小PTA 甲 田 小PTA	金 浜 小PTA 戸 門 小PTA	浪 打 中PTA 古 川 中PTA			

回	年	団 体					
20	平10. 5. 10	佃 山 小P 柴 野 小P 山 野 小P	浜 田 小P 浪 館 小P	田 館 小P 館 小P	小P 小P	孫 高 小P 内 田 中P	内 田 小P 中P
21	11. 5. 9	浜 館 小P 大 野 小P	横 北 小P	内 小P 中P	小P 中P	新 三 小P 城 内 中P	新 三 小P 城 内 中P
22	12. 5. 8	長 島 小P 沖 館 小P	高 後 小P	田 瀧 小P 瀧 小P	小P 小P	戸 山 小P 浪 打 中P	戸 山 小P 浪 打 中P
23	13. 5. 13	浪 打 小P 油 川 小P 三 内 西 小P	合 筒 浦 小P	浦 井 南 小P 浦 町 中P	小P 中P	千 新 戸 小P 刈 城 山 中P	千 刈 小P 新 城 中P
24	14. 5. 12	鶴 ヶ 坂 小P 第 二 養 護 P	小 南 小P	柳 小P 中P	小P 中P	泉 造 小P 川 道 中P	泉 造 小P 川 道 中P
25	15. 5. 11	古 川 小P 滝 沢 小P	筒 井 小P 浅 虫 小P	小P 小P	小P 小P	横 新 小P 内 城 中P	横 新 小P 内 城 中P
26	16. 5. 10	浜 田 小P 浪 館 小P	小 油 小P	柳 川 小P 川 中P	小P 中P	泉 浅 小P 川 虫 中P	泉 浅 小P 川 虫 中P
27	17. 5. 8	堤 奥 小P 内 小P	橋 西 小P	本 小P 中P	小P 中P	原 甲 小P 別 田 中P	原 甲 小P 別 田 中P
28	18. 5. 14	葛 野 小P 町 内 小P	浦 沖 小P	町 館 小P 館 中P	小P 中P	金 沢 小P 東 中P	金 沢 小P 東 中P
29	19. 5. 13	野 沢 小P 久 栗 坂 小P	東 佃 小P	陽 小P 中P	小P 中P	西 田 荒 小P 沢 川 中P	西 田 荒 小P 沢 川 中P
30	20. 5. 12	篠 田 小P 浪 岡 野 沢 小P	三 油 小P	内 川 小P 川 中P	小P 中P	幸 筒 小P 畑 井 中P	幸 筒 小P 畑 井 中P
31	21. 5. 9	金 浜 小P 女 鹿 沢 小P	佃 古 小P 川 中P	小P 中P	小P 中P	柴 高 小P 山 田 中P	柴 高 小P 山 田 中P
32	22. 5. 8	浜 館 小P 大 野 小P	横 北 小P	内 小P 中P	小P 中P	新 三 小P 城 内 中P	新 三 小P 城 内 中P
33	23. 5. 15	長 島 小P 後 瀧 小P	沖 戸 小P	館 山 西 小P 西 小P	小P 小P	高 戸 小P 田 山 中P	高 戸 小P 田 山 中P
34	24. 5. 13	浪 打 小P 橋 本 小P	合 南 小P	浦 小P 中P	小P 中P	浜 新 小P 田 城 中P	浜 新 小P 田 城 中P
35	25. 5. 12	造 道 小P 三 内 西 小P	原 沖 小P	別 館 小P 館 中P	小P 中P	浜 甲 小P 田 田 中P	浜 甲 小P 田 田 中P
36	26. 5. 18	甲 浪 岡 南 小P	荒 川 打 小P	川 打 小P 中P	小P 中P	戸 浪 岡 小P 山 岡 中P	戸 浪 岡 小P 山 岡 中P
37	27. 5. 17	浦 町 小P 大 柴 小P	千 横 小P	刈 内 小P 中P	小P 中P	浪 荒 小P 館 川 中P	浪 荒 小P 館 川 中P
38	28. 5. 15	堤 新 浦 小P 城 中 小P 浦 町 中P	古 本 造 小P	川 郷 道 小P 小P 中P	小P 小P 中P	泉 古 小P 川 川 中P	泉 古 小P 川 川 中P
39	29. 5. 14	金 沢 小P 三 内 西 小P	原 西 小P	別 小P 中P	小P 中P	奥 甲 小P 内 田 中P	奥 甲 小P 内 田 中P
40	30. 5. 13	東 佃 小P 陽 中P	三 南 小P	内 西 小P 中P	小P 中P	浪 岡 北 小P 東 中P	浪 岡 北 小P 東 中P

回	年	団			体		
41	令元. 5. 19	大野 栄内 小PTA 小PTA	金浦 沢町 小PTA 中PTA	後浪 湍岡 小PTA 中PTA			
42	2. 6. 13	菘町 小PTA 筒井南 小PTA 荒川 中PTA	奥内 小PTA 浪岡野沢 小PTA	西田 沢 小PTA 東 中PTA			
43	3. 5. 15	篠田 小PTA 筒井南 小PTA	高田 小PTA 本郷 小PTA	幸畑 小PTA 筒井 中PTA			
44	4. 5. 28	堤 小PTA 女鹿沢 小PTA	千刈 小PTA 筒井 中PTA	浜田 小PTA 浪岡 中PTA			
45	5. 5. 21	造道 小PTA 泉川 小PTA 東 中PTA	長島 小PTA 浪館 小PTA 筒井 中PTA	荒川 小PTA 西 中PTA			



○青森県教育長・青森県PTA連合会会長(連名)表彰

回	年	団	体	個	人
1	昭32	古川小PTA			
2	33	造道小PTA			
3	34				倉内 東之助(鶴ヶ坂小)
4	35	筒井小PTA			藤本 栄次(篠田小)
5	36	浪打小PTA			葛西 蓮一郎(古川小)
6	37	後潟小PTA			武田 澄江(新城小) 秋庭 卯之助(野脇小) 成田 千里(造道小)
7	38	橋本小PTA			小沼 幹止
8	39	千刈小PTA			佐藤 仁三郎(野内小)
9	40	葭町小PTA			工藤 基衛(後潟小)
10	41				山上 重蔵
11	42	宮田小PTA			須郷 勝雄(造道小)
12	43	千刈小PTA	第一中PTA		森山 健二(浦町小) 浅利 大吉(孫内小)
13	44	甲田小PTA			浅田 助造(冲館中)
14	45	冲館小PTA			毛利 恵智子(金沢小)
15	46	横内小PTA			工藤 貞治(油川中)
16	47	野沢小PTA			伊藤 正幸(千刈小)
17	48	三内小PTA			八木橋 満則(油川小)
18	49	造道小PTA	筒井中PTA		和田 健(冲館中)
19	50	篠田小PTA	古川中PTA		横山 武男(浦町小) 間宮 安子(筒井中)
20	51	浦町小PTA	横内小PTA		加藤 正義(新城小) 高橋 利栄(後潟中)
21	52	浪打小PTA	佃中PTA		岩谷 勝雄(長島小) 小倉 喜八郎(古川小)
22	53	千刈小PTA	造道中PTA		和岩 鐵男(造道中) 田谷 昭子(佃中)
23	54	油川小PTA	新城小PTA		新西 岡栄勇(千刈小) 村 忠(横内中)
24	55	堤小PTA 新城中PTA	佃小PTA		鈴木 忠男(堤横内小) 西村 勇(横内中) 鈴木 廣(造道中)
25	55	(創立30周年)			荒関 喬(冲館中) 鶴賀 寛夫(造道中) 宇毛 和夫(浅虫小)
26	56	冲館小PTA 浦町中PTA	横内中PTA		佐藤 善一(筒井中) 岡本 敏子(古川中) 小野寺 護(浦町中)
27	57	金沢小PTA 西中PTA	長島小PTA		金子 正幸(横内中) 三上 正一(甲田中) 道淵 幸子(造道中)

回	年	団 体		個 人				
28	昭58	合 浦 小PTA	荒 川 小PTA	加山	川田	幸哲	男郎	(新 城 中)
		浅 虫 中PTA		箱崎	崎満	江	(沖 館 中)	
29	59	幸 畑 小PTA	野 内 小PTA	高工	橋藤	弘徳	一信	(莨 町 小)
		油 川 中PTA		棟方	方桂	子	(佃 道 中)	
30	60	小 柳 小PTA	孫 内 小PTA	工加	藤藤	鉄栄	美子	(戸 山 西 小)
		南 中PTA		米内	山正	正	(新 南 城 中)	
31	60	(創 立 35 周 年)	浜 田 小PTA	浅野	野原	豊忠	彦康	(佃 町 中)
			西田沢小PTA	小笠	上橋	二政	男治	(浦 道 中)
			甲 田 小PTA	三高	西館	頼金	子吾	(三 内 道 中)
32	61	大 野 小PTA	栄 山 小PTA	金工	沢藤	俊富	茂治	(南 北 道 中)
		浪 打 中PTA		小沢	沢		夫	(造 道 中)
33	62	浪 館 小PTA	泉 川 小PTA	市川	川定	美夫	(油 川 中)	
		沖 館 中PTA		佐石	藤田	雅道	(幸 造 小)	
34	63	合 浦 小PTA	三 内 小PTA	小豆	畑藤	暁和	緑勇	(新 城 中 央 小)
		古 川 中PTA		工木	明		美	(筒 井 南 町 中)
35	平元	莨 町 小PTA	久 栗 坂 小PTA	上校	路田	利文	春信	(甲 田 中 校 長 中)
		三 内 中PTA		桜小	野節	節	子	(南 川 中)
36	2	造 道 小PTA	橋 本 小PTA	山金	口沢	甚誠	一郎	(北 沖 館 中)
		高 田 中PTA	筒 井 中PTA	高宮	瀬崎	麗咲	子雄	(造 筒 小)
37	3	三内西小PTA	鶴ヶ坂小PTA	澤船	田場	光義	功定	(奥 三 内 川 中)
		浜 館 小PTA	東 中PTA	小笠	原	登美	子郎	(古 南 堤 中)
38	4	奥 内 小PTA	筒 井 南 小PTA	鳴千	海葉	俊幸	一子	(古 浦 篠 佃 新 城 中)
		造 道 小PTA	北 中PTA	石对	戸馬	良一	治宏	(佃 新 三 内 中)
39	5	戸 門 小PTA	新城中央小PTA	室千	津葉	進英	治夫	(莨 橋 西 造 泉 北)
		後 潟 小PTA	甲 田 小PTA	古中	川川	仲牧	一子	(町 本 道 川 中)

回	年	団 体		個 人			
40	平6	栄山小PTA	金沢小PTA	石脇 田谷 次重 郎光 (造道 (東中 (北中 (後小 (南中 (浦中)	神野 山野 重昌 則均 樹子 正喜 代子	道 瀬 町	中 中 小 中 中
		沖館小PTA	横内中PTA		野澤 田		
41	7	原別小PTA	堤小PTA	上笹 野田 和隆 美志 (東館 (浪井 (筒南 (西田 (浜館 (浪打	野川 村川 田葉 和明 順	館 南 沢 館 打	中 小 小 小 小 中
		佃小PTA	戸山中PTA		今花 千		
42	8	浪打小PTA	新城小PTA	谷高 藤坂 吉 信強 (浦町 (浦中 (金小 (三小 (泉小 (横中)	高加 釜唐 木 藤坂 川范 牛村 吉 健 政	町 沢 内 川 内	小 中 小 中 小 中
		金浜小PTA	造道中PTA				
43	9	浦町小PTA	油川小PTA	吹倉 田岡 優一 (沖館 (佃小 (橋小 (堤小 (浪小)	長鳴 鈴木 田 乾幸 久美 淳	館 本 柳 打	小 小 小 小 小
		浅虫小PTA	西中PTA				
44	10	篠田小PTA	幸畑小PTA	松佐 尾木 豊公 満男 (堤館 (浪沢 (金小 (沖中 (栄小 (戸中)	々々 崎谷 木 豊公 恵久 一	館 沢 館 山 山	小 小 中 小 中
		横内小PTA	新城中PTA				
45	11	滝沢小PTA	筒井小PTA	川張 村山 清紀 秀昭 (造道 (浜館 (東中 (南中 (浦中 (浦中)	奥角 倉橋 木 純力 陽	町 中 中 中	中 中 中
		戸山西小PTA	荒川中PTA				
46	12	古川小PTA	高田小PTA	土藤 田村 祐太 郎子 (筒井 (堤合 (浪横 (横佃	藤中 原畑 村 一誠 俊	井 浦 打 内	小 小 中 中
		入内分校PTA	佃中PTA				
47	13	宮田小PTA	千刈小PTA	花竹 田内 和貞 彦雄 (三内 (沖館 (東中 (新中 (甲中 (浪小)	山下 山戸 谷 和貞 喜美 修一 修一 みゆ き	西 館 城 田 館	小 中 中 中 中 小
		野沢小PTA	浅虫中PTA				

回	年	団 体		個 人					
48	平14	長 島 小PTA	孫 内 小PTA	大久保	博誠	秀司	(浪)	館内	小)
		野 内 小PTA	油 川 中PTA	一玉盛	橋尾	美代子	(横濱)	館打	小)
49	15	浜 田 小PTA	小 柳 小PTA	武野	田寺	伸 詠	(金)	沢田	小)
		浪 館 小PTA	浦 町 中PTA	小山有	谷馬藤	美武	(浪)	打 町	中)
50	16	甲 田 小PTA	西田沢小PTA	内泉	海 田	克春	(合)	浦沢	小)
		大 野 小PTA	南 中PTA	大野直	呂井木	知信	(金)	内打	中)
51	17	合 浦 小PTA	三 内 小PTA	大川	坂田	美 正	(原)	別野	小)
		泉 川 小PTA	浪 打 中PTA	渡内	村邊	和勝	(大)	内西	小)
52	18	菟 町 小PTA	橋 本 小PTA	土松	岐浦	ま健	(長)	島内	中)
		久栗坂小PTA	古 川 中PTA	新山	岡本	智	(野)	内道	中)
53	19	造 道 小PTA	浜 館 小PTA	工藤	藤取	浩 裕	(前)	浪岡	小)
		三内西小PTA	沖 館 中PTA	白大	條戸	尚英	(原)	別井	小)
54	20	金 沢 小PTA	東 陽 小PTA	山石	内澤	栄千	(浪)	岡内	中)
		新 城 中PTA	浪 岡 中PTA	大道中	石川村	忠晋	(女)	鹿島	中)
55	21	浪 打 小PTA	女鹿沢小PTA	足飯	立田	伸 吾	(横)	内山	中)
		西 中PTA		相佐	馬藤	多一	(奥)	栄井	小)
56	22	荒 川 小PTA	奥 内 小PTA	田中高	中村	美久	(浦)	町打	中)
		高 田 中PTA	三 内 中PTA	櫻太	桑庭	一清	(浪)	別打	中)

回	年	団 体		個 人						
57	平23	佃 小PTA	新城中央小PTA	平岡	沢本	新雅	一文	(佃	田	小)
		浪岡北小PTA	筒井中PTA	木立	本立	匡浩	英司	(篠	城	中)
58	24	堤 小PTA	浪岡南小PTA	大井	室筒	幸由	子美	(大	野	小)
		北 中PTA		白澤	戸谷	美也	薫香	(戸	山	中)
59	25	後瀧 小PTA	本郷 小PTA	清金	野澤		覚潤	(浪	岡	中)
		東 中PTA	甲田 中PTA	中外	村崎	美浩	津司	(浜	館	小)
60	26	新城 小PTA	沖館 小PTA	清	野		誠子	(南		中)
		横内 中PTA	戸山 中PTA	阿葛	藤部	西林	信浩	(西	田	中)
61	27	油川 小PTA	戸山西小PTA	秋福	元富	洋美	一紀	(西		中)
		荒川 中PTA	造道 中PTA	工立	藤田	尚和	文徳	(浦	町	中)
62	28	篠田 小PTA	原別 小PTA	福藤	土田	め ^ぐ 律	み子	(浦	町	小)
		油川 中PTA	佃 中PTA	三北	村浦	敦博	志美	(後	浪	中)
63	29	古川 小PTA	横内 小PTA	山川	田越	隆	剛雄	(三	内	小)
		古川 中PTA	浦町 中PTA	高山	坂本	藤	修子	(横	城	小)
64	30	長島 小PTA	泉川 小PTA	伊高	藤瀬	幸幸	生逸	(南	城	中)
		浦町 小PTA	沖館 中PTA	間今	山谷	大政	介敏	(新	古	中)
65	令元	千刈 小PTA	浪岡北小PTA	工中	藤田	勝靖	顯人	(浦	町	中)
		南 中PTA	浦町 中PTA	西豊	谷川	真明	史子	(東	沖	中)
66	2	千刈 小PTA	菟町 小PTA	遠船	藤水	浩亮	一司	(三	内	中)
		浜田 小PTA	三内 中PTA	山田	口嶋	由美	美奈	(新	古	中)

回	年	団 体		個 人	
67	令3	金 沢 小PTA	高 田 小PTA	奈良岡 典子 (筒荒)	井川 (中)
		本 郷 小PTA	北 中PTA	川村 隆太 (筒浪)	井岡 (中)
68	4	千 刈 小PTA	泉 川 小PTA	三加室 枝藤 希美	白川 (小)
		西 中PTA	東 中PTA	坂崎 祥一 (高幸)	田畑 (小)
69	5	浜 館 小PTA	幸 畑 小PTA	内田 武由多	鹿沢 (小)
		筒 井 中PTA	浪 岡 中PTA	柴藤 多喜 (大西)	柴 (小)
				今吉 健康太郎 (造泉)	道川 (小)
				葛西 慶憲 一夫 (西筒甲)	井田 (中)
				小林 泉	井田 (中)



○東北PTA連絡協議会会長表彰

回	年	団 体	個 人
2	昭48		福士 勝美 (市連合PTA事務局長)
6	52	浦町小PTA (会長 横山 武男)	豊川 一雄 (県連PTA理事)
7	53		松本 康子 (日本PTA代議員)
9	55		鈴木 廣 (県PTA連合会会長)
10	56	浪打小PTA (会長 宮本 明夫)	和田 鐵雄 (県PTA連合会理事) 西村 勇 (県PTA連合会理事)
13	59	沖館小PTA (会長 当麻 京子)	芋毛 和夫 (市PTA連合会監事)
14	60		棟方 桂子 (県P連母親委員長)
15	61		佐藤 善一 (市PTA連合会副会長)
16	62	長島小PTA (会長 三上 良二)	
17	63		鶴賀 晃 (市PTA連合会監事) 米内山正機 (県PTA連合会副会長)
18	平元		石田 道夫 (市PTA連合会副会長)
19	2		小野 節子 (市PTA連合会副会長)
20	3	原別小PTA (会長 豊川 民男)	神山 昌則 (市PTA連合会副会長)
21	4	三内中PTA (会長 高橋 政治)	
22	5	造道中PTA (会長 菅原 良博)	高橋 政治 (市PTA連合会事務局長)
23	6	菟町小PTA (会長 室津 進治)	
24	7		小豆畑 緑 (市PTA連合会副会長)
25	8	造道小PTA (会長 川村 清秀)	花田 明仁 (市PTA連合会副会長) 澤田 光功 (市PTA連合会副会長) 笹田 隆志 (市PTA連合会事務局長) 秋田 武 (浪打中学校PTA会長) 室津 進治 (市PTA連合会副会長) 千葉 順子 (浪打中学校前PTA副会長)
26	9	戸山中PTA (会長 花田 明仁)	
27	10	浪館小PTA (会長 佐々木公男)	秋田 武 (浪打中学校PTA会長)
29	12	浦町中PTA (会長 長尾 幸治)	唐牛 孝 (市PTA連合会副会長)
30	13		松尾 豊満 (浪打中学校PTA会長) 長尾 幸治 (浦町中学校PTA会長)
31	14	滝沢小PTA (会長 佐々木国男)	
32	15	沖館中PTA (会長 竹内 貞雄)	竹内 貞雄 (沖館中学校PTA会長) 土田祐太郎 (筒井小学校PTA会長)
33	16	横内中PTA (会長 一戸 誠司)	一戸 誠司 (横内中学校PTA会長)
34	17		有馬恵美子 (西中学校PTA副会長)
35	18	筒井小PTA (会長 福士 大二)	内海 克憲 (浪打中学校PTA会長)

回	年	団 体	個 人
36	平19	野内小PTA (会長 松浦 健悦)	
37	20	浪打中PTA (会長 高橋 修一)	大坂 美保 (東中学校PTA会長)
39	22	小柳小PTA (会長 赤木 長義)	山内 栄隆 (市PTA連合会副会長)
40	23	筒井南小PTA (会長 久保澤和彦)	石澤千鶴子 (市PTA連合会副会長)
41	24	浜館小PTA (会長 金澤 潤) 浪岡野沢小PTA (会長 對馬 篤)	
42	25		松浦 健悦 (前市PTA連合会会長) 坂本 浩司 (市PTA連合会会長)
43	26	西 中PTA (会長 木立 匡英)	道川 晋司 (市PTA連合会会長)
44	27	南 中PTA (会長 賀田 州一)	木立 匡英 (市PTA連合会会長)
45	28		佐藤江里子 (前市PTA連合会副会長)
46	29	甲田小PTA (会長 外崎 浩司)	清野 覚 (前市PTA連合会副会長)
47	30	三内小PTA (会長 山田 剛)	福土めぐみ (市PTA連合会副会長)
48	令元	東 中PTA (会長 柴田 知弘)	木村 敦志 (前市PTA連合会副会長)
49	2		中田 靖人 (前市PTA連合会副会長)
50	3	荒川中PTA (会長 川村 隆義)	工藤 勝顯 (前市PTA連合会副会長)
51	4		外崎 浩司 (前市PTA連合会会長)
52	5	泉川小PTA (会長 木津谷春樹)	高坂 修 (前市PTA連合会会長)

○日本PTA全国協議会会長感謝状

回	年	個 人 (役 職 名)
1	昭44	三 浦 実 (市連PTA副会長)
2	48	長 内 清 (市連PTA会長代行)
3	53	鈴 木 廣 (市連PTA会長)
4	58	金 子 正 幸 (市連PTA副会長)
5	59	米内山 正 機 (58年度) (市PTA連合会事務局長) 白 鳥 貞 博 (59年度) (市PTA連合会事務局長)
6	平5	石 田 次 郎 (市PTA連合会会長)
7	10	花 田 明 仁 (県PTA連合会副会長)
8	15	谷 藤 吉 信 (浦町小学校PTA会長)

○日本PTA全国協議会会長表彰

団 体 の 部

回	年	個 人
22	昭51	造 道 小PTA (会長 鈴 木 廣)
29	58	新 城 中PTA (会長 加 川 幸 男)
34	63	横 内 中PTA (会長 山 口 博)
38	平4	橋 本 小PTA (会長 千 葉 英 夫)
43	9	菟 町 小PTA (会長 室 津 進 治)
44	10	西 中PTA (会長 笹 田 隆 志)
50	16	合 浦 小PTA (会長 内 海 克 憲)
53	19	栄 山 小PTA (会長 木 立 匡 英)
58	24	長 島 小PTA (会長 賀 田 州 一)
60	26	新 城 中PTA (会長 小 川 誠 司)
66	令2	東 中PTA (会長 板 垣 美 保)
67	3	筒 井 中PTA (会長 三 枝 慎 太 朗)

個人部

回	年	個人（役職名）
1	昭30	金沢時司（市連PTA会長）
3	32	松田登美（県連PTA理事）
6	35	倉内東之助（鶴ヶ坂小PTA会長）
11	40	山上重蔵（30～39年度）（県連PTA会長） 大谷耕祐（40～41年度）（県連PTA会長）
16	45	森山健二（県連PTA会長）
19	48	関谷剛一（県連PTA副会長）
22	51	間宮安子（県連PTA理事）
26	55	横山武男（県連PTA会長代行）
27	56	鈴木廣（県PTA連合会会長）
30	59	金子正幸（県PTA連合会理事）
33	62	佐藤善一（市PTA連合会副会長）
35	平元	米内山正機（県PTA連合会副会長）
38	4	石田道夫（市PTA連合会会長）
40	6	高橋政治（市PTA連合会前事務局長）
41	7	石田次郎（市PTA連合会会長）
45	11	市川和行（市PTA連合会会長） 花田明仁（県PTA連合会副会長）
47	13	室津進治（市PTA連合会会長）
50	16	竹内貞雄（市PTA連合会顧問）
52	18	一戸誠司（市PTA連合会顧問）
53	19	内海克憲（市PTA連合会会長）
54	20	木村俊昭（前市PTA連合会副会長）
56	22	渡辺精一（市PTA連合会会長）
57	23	松浦健悦（市PTA連合会会長）
60	26	坂本浩司（前市PTA連合会会長） 石澤千鶴子（前市PTA連合会副会長）
62	28	道川晋司（市PTA連合会顧問）
63	29	木立匡英（市PTA連合会顧問）
64	30	清野覚（元市PTA連合会副会長） 佐藤江里子（元市PTA連合会副会長）
67	令3	外崎浩司（市PTA連合会顧問） 中田靖人（元市PTA連合会副会長）
68	4	山田剛（前市PTA連合会副会長）

○文部大臣表彰（～H13）

○文部科学大臣表彰（H14～）

団体の部

回	年	個	人
15	昭44	筒井小PTA	(会長 間宮安子)
22	51	篠田小PTA	(会長 蝦名政雄)
25	54	造道中PTA	(会長 鈴木 廣)
26	55	堤小PTA	(会長 遠間善弘)
28	57	造道小PTA	(会長 小野寺 清)
30	59	浪打小PTA	(会長 小林金蔵)
36	平2	南中PTA	(会長 米内山正機)
49	15	浦町小PTA	(会長 谷藤吉信)
52	18	原別小PTA	(会長 大坂美保)
53	19	佃小PTA	(会長 木村俊昭)
55	21	東中PTA	(会長 工藤 健)
61	27	三内西小PTA	(会長 中野新之助)
66	令2	甲田中PTA	(会長 外崎浩司)
69	5	千刈小PTA	(会長 棟方丈博)

個人の部

回	年	個	人（役職名）
19	昭48	森山健二	(県連PTA会長)
24	53	蝦名政雄	(元篠田小PTA会長)
29	58	鈴木 廣	(県PTA連合会会長)
34	63	金子正幸	(県PTA連合会会長)
39	平5	米内山正機	(県PTA連合会前会長)

青森市PTA連合会歴代三役

	年度	会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	事務局長
1	昭23	横 山 武 夫	渡 辺 の り			
2	24	金 沢 時 司	松 田 登 美	秋 谷 良之助		
	25	金 沢 時 司	山 上 重 蔵	飯 田 喜代司		
	26	金 沢 時 司	山 上 重 蔵	飯 田 喜代司		
3	27	山 上 重 蔵	松 田 登 美	飯 田 喜代司		
4	28	永 沢 繁 司	山 上 重 蔵	松 田 登 美		
5	29	山 上 重 蔵	松 田 登 美			
	30	山 上 重 蔵	松 田 登 美	川 越 武次郎	坂 本 甚 八	
	31	山 上 重 蔵	松 田 登 美	川 越 武次郎	徳 差 英 吉	
	32	山 上 重 蔵	松 田 登 美	坂 本 甚 八	武 田 澄 江	
	33	山 上 重 蔵	武 田 澄 江	大 坂 精 一	松 坂 保 一	
6	34	大 坂 精 一	武 田 澄 江	溝 江 宗 穂	舘 山 忠 雄	笹 田 文 博
	35	大 坂 精 一	武 田 澄 江	岩 谷 正 雄	小 坂 雅 子	笹 田 文 博
	36	大 坂 精 一	武 田 澄 江	岩 谷 正 雄	小 坂 雅 子	笹 田 文 博
7	37	菊 田 啓 吉	武 田 澄 江	大 谷 耕 作	小 沼 幹 止	長 内 正 夫
8	38	大 谷 耕 作	佐 藤 仁三郎	小 沼 幹 止	竹 内 武 江	笹 田 文 博
	39	大 谷 耕 作	今 村 陸奥雄	佐 藤 仁三郎	千 葉 ぞ い	笹 田 文 博
	40	大 谷 耕 作	今 村 陸奥雄	三 浦 実	小笠原 智 一	笹 田 文 博
	41	大 谷 耕 作	今 村 陸奥雄	三 浦 実	小笠原 智 一	北 山 匡
9	42	今 村 陸奥雄	三 浦 実	森 山 健 二	須 郷 勝 雄	三 浦 実
	43	今 村 陸奥雄	森 山 健 二	須 郷 勝 雄	小笠原 一 郎	三 浦 実
10	44	森 山 健 二	須 郷 勝 雄	小笠原 一 郎	関 谷 剛 一	三 浦 実
	45	森 山 健 二	小笠原 一 郎	関 谷 剛 一	間 宮 安 子	田 中 哲 男
	46	森 山 健 二	関 谷 剛 一	間 宮 安 子	伊 藤 正 幸	田 中 哲 男
11	47	関 谷 剛 一	間 宮 安 子	伊 藤 正 幸	長 内 清	福 士 勝 美
	48	関 谷 剛 一	間 宮 安 子	長 内 清	横 山 武 男	福 士 勝 美
(長 内 清 48年度後期会長代行)						
12	49	横 山 武 男	間 宮 安 子	川 口 光 伸	秋 村 弘 一	西 村 勇
	50	横 山 武 男	間 宮 安 子	秋 村 弘 一	豊 川 一 雄	鈴 木 廣
	51	横 山 武 男	秋 村 弘 一	豊 川 一 雄	鈴 木 廣	和 田 鐵 雄
13	52	鈴 木 廣	豊 川 一 雄	佐 藤 芳 男	杉 山 安 弘	和 田 鐵 雄
	53	鈴 木 廣	豊 川 一 雄	鈴 木 忠 男	杉 山 安 弘	菊 池 健 一
	54	鈴 木 廣	豊 川 一 雄	鈴 木 忠 男	杉 山 安 弘	和 田 鐵 雄
	55	鈴 木 廣	豊 川 一 雄	鈴 木 忠 男	和 田 鐵 雄	金 子 正 幸
	56	鈴 木 廣	小笠原 忠 康	西 村 勇	加 川 幸 男	金 子 正 幸
	57	鈴 木 廣	小笠原 忠 康	加 川 幸 男	荒 関 喬	金 子 正 幸
	58	鈴 木 廣	工 藤 鐵 美	加 川 幸 男	金 子 正 幸	米 内 山 正 機
	59	鈴 木 廣	工 藤 鐵 美	金 子 正 幸	高 橋 政 治	白 鳥 貞 博

	年度	会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	事務局長
14	昭60	金子正幸	渡辺 勇	佐藤善一	米内山正機	浅野豊彦	
	61	金子正幸	石村英三郎	佐藤善一	米内山正機	上田栄一	
	62	金子正幸	柴田豊次	佐藤善一	米内山正機	小豆畑 緑	
15	63	米内山正機	上路利春	小豆畑 緑	石田道夫	佐藤雅夫	佐藤雅夫
	平元	米内山正機	上路利春	石田道夫	佐藤雅夫	小野節子	
	2	米内山正機	佐藤亨之助 石田道夫	高橋政治 金沢誠一	岩谷昭一 小野節子	若林博之	
16	3	米内山正機	伊藤幸司 藤川幸男	神山野 矢野均	嶋工海俊 嶋工海俊	一明	蒔苗慶治
	4	石田道夫	伊藤幸司 藤藤良明	石藤次郎 藤原次郎	古川伸一 千川幸一	高橋政治	
17	5	石田次郎	木村勝昭 古川伸一	千葉幸子 神山幸一	花田明仁 笹田隆志	高橋政治	
	6	石田次郎	黒丸昌 神丸昌	村野洋一 野沢正一	脇谷重光 伊藤重光	笹田隆志	
	7	石田次郎	木村勝昭 花田明仁	对馬一宏 澤田一光	室津進治 小豆畑 緑	笹田隆志	
	8	石田次郎	渡邊明志 中野昌	花澤田明 澤田明	室津進治 小豆畑 緑	笹田隆志	
18	9	花田明仁	渡邊明志 野邊昌	笹田隆志 吹田隆志	市長川和行 市長川和行	室津進治	
	10	花田明仁	渡邊明志 増田知幸	吹田隆志 吹田隆志	市長川和行 市長川和行	室津進治	
19	11	市川和行	渡邊明志 青山栄明	吹田隆志 田尾幸一	唐谷孝信 牛藤吉信	室津進治	
20	12	室津進治	伊藤亮年 村田長	唐谷孝信 牛尾幸一	谷藤吉信 土田吉信	松尾豊満	
	13	室津進治	伊藤亮年 油川勝治	谷藤吉信 土田吉信	牧倉恵三 有倉恵三	松尾豊満	
21	14	土田祐太郎	齋藤勝彦 木村直	谷藤吉信 藤村吉信	竹内貞雄 有馬恵美子	松尾豊満	
22	15	竹内貞雄	齋藤秀司 今村秀司	榊原誠司 一戸誠司	有馬恵美子 長尾恵美子	牧 恵三	
23	16	一戸誠司	中井榮秀 今村秀司	榊原誠司 木村俊修	有馬恵美子 長尾恵美子	内海克憲	
	17	一戸誠司	近江谷信 福島信	木村俊修 玉村和浩	有馬恵美子 長尾恵美子	内海克憲	
24	18	内海克憲	近江谷秀司 今村秀司	木内工藤 内藤和浩	長高昭夫 高橋美代子	松尾豊満	
	19	内海克憲	近江谷信 福島信	木内大藤 内藤和美	高橋美代子 渡辺精栄	松尾豊満	
25	20	大坂美保	近江谷順 平井順	渡内浦 山松	工藤西澤 葛石千鶴	松尾豊満	

	年度	会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	副 会 長	事務局長
26	平21	渡 辺 精 一	榎 引 敬 一 種 市 裕 章	山 内 栄 隆 松 浦 健 悦 工 藤 千 健	石 澤 千 鶴 足 立 仲 吾 山 谷 清 文	松 尾 豊 満	
27	22	松 浦 健 悦	榎 引 敬 一 櫻 庭 寿 一	山 内 栄 隆 工 藤 千 健	足 立 仲 吾 山 飯 田 強	松 尾 豊 満	
	23	松 浦 健 悦	佐 藤 元 界 櫻 庭 寿 一	石 澤 千 鶴 道 川 藤 子	坂 本 立 野 木 清 野	松 尾 豊 満	
	24	松 浦 健 悦	佐 藤 元 界 熊 谷 せい 子	石 澤 千 鶴 道 川 藤 子	坂 本 立 野 木 清 野	松 尾 豊 満	
28	25	坂 本 浩 司	中 村 泰 子 熊 谷 せい 子	石 澤 千 鶴 道 川 藤 子	木 立 野 英 清 金 潤	松 尾 豊 満	
29	26	道 川 晋 司	山 谷 尚 史 熊 谷 せい 子	佐 藤 江 里 木 清 野 英	金 外 賀 潤 崎 田 司 一	松 浦 健 悦	
30	27	木 立 匡 英	鈴 木 亨 文 伴 孝 文	清 野 覚 外 賀 田 州 一	福 藤 木 工 藤 木 村 中	坂 本 浩 司	
31	28	外 崎 浩 司	中 村 直 人 伊 藤 直 樹	清 野 覚 賀 福 州 一	藤 木 工 中 藤 田 中 伊	坂 本 浩 司	
	29	外 崎 浩 司	千 田 雅 美 山 内 恒 志	賀 福 州 一 木 村 敦 志	中 伊 西 顯 藤 田 幸 美	坂 本 浩 司	
	30	外 崎 浩 司	八 木 橋 房 代 山 内 恒 治	福 木 工 中 藤 田 幸 博	中 伊 西 顯 山 高 大	賀 田 州 一	
	令元	外 崎 浩 司	八 木 橋 房 代 前 田 眞 己	工 中 伊 三 藤 浦 部 田	山 高 大 川 加 鎌 三	賀 田 州 一	
	2	外 崎 浩 司	濱 田 智 子 會 津 完 治	工 三 山 阿 藤 浦 部 田	川 加 鎌 三 村 藤 田 枝	賀 田 州 一	
32	3	高 坂 修	赤 坂 裕 子 會 津 完 治	三 阿 鎌 林 浦 部 田	山 川 三 中 賀 今 棟 小	毛 利 精 悟	
	4	高 坂 修	小 倉 倫 子 今 別 幸 司	三 阿 鎌 林 浦 部 田	賀 今 棟 小 方 泉	平 沢 新 一	

中学生ねぶた運行の記録

回	期 日	参加校	参加生徒数	題 名	制 作 者
1	昭56. 8/3~4	13	1,640	坂上田村麻呂と和	北川 啓 三
2	57. 8/3~4	15	1,700	風 神 雷 神	北村 隆
3	58. 8/3~4	11	2,022	竜 飛 の 黒 神	//
4	59. 8/3~4	12	2,406	玉 藻 の 前	//
5	60. 8/3~4	13	1,805	坂田金時土蜘蛛退治	//
6	61. 8/3~4	12	1,208	雷 神 菅 原 道 真	//
7	62. 8/3~4	11	934	かぐや姫の昇天	//
8	63. 8/3~4	13	688	義経の鬼退治	//
9	平元. 8/3~4	10	864	草 摺 り 引 き	//
10	2. 8/3~4		500	義経海峡を渡る	//

親子ねぶた運行の記録

回	期 日	参加校	参加者数		題 名	制 作 者
			子ども	保護者		
1	平3. 8/3	28	827	493	翔 べ 牛 若 丸	渋 谷 昭 雄
	3. 8/4	31	921	404		
2	4. 8/2~3	33	1,505		孫悟空・術をつかう	//
3	5. 8/2・3・7	27	1,470	702	盃 登 城	//
4	6. 8/3・5・7	22	1,350	987	三 国 志 ・ 關 羽	渋 谷 一 擲
5	7. 8/3・4・7	26	1,406	951	鞍 馬 山 の 牛 若 丸	//
6	8. 8/3・4・7	29	1,752	975	南総里見八犬伝芳流閣	//
7	9. 8/3・4・5	31	1,750	969	風 林 火 山	柳 谷 優 浩
8	10. 8/2・4・7	37	1,400	789	忠 臣 蔵	//
9	11. 8/3・4・7	39	1,677	1,141	剣聖武蔵 梅軒を討つ	//
10	12. 8/3・5・7	31	1,745	1,125	大 魔 神	柳 谷 優 碩
11	13. 8/4・5・7	33	1,619	990	空 海	//
12	14. 8/3・4・6・7	31	2,051	1,176	風 神 雷 神	//
13	15. 8/3・5・6	32	2,225	1,448	蘭 陵 王	//

青森市PTA連合会ねぶた

回	期 日	参加校	参加者数		題 名	制 作 者
			子ども	保護者		
1	平16.8/3・5・6	32	2,296	1,475	二 天 の 守 り	柳 谷 優 碩
2	17.8/3・5・6	29	2,270	1,353	川 中 島	//
3	18.8/3・4・6	27	2,067	1,302	鳩摩羅汁と共命鳥	//
4	19.8/2・3・4・6	30	2,187	1,410	大 江 山	内 山 龍 星
5	20.8/2・3・4・6	74	2,052	1,209	義 平 推 参	//
6	21.8/2・3・4・6	23	1,692	640	戸 隠 山 の 青 嵐	//
7	22.8/2・3・4・6	20	1,601	930	吉備津彦命・温羅を討つ	//
8	23.8/2・3・4・6	37	1,187	536	文 覚 と 不 動 明 王	//
9	24.8/2・3・4・6	20	1,234	659	羅 生 門	//
10	25.8/2・3・4・6	24	1,770	469	林 冲 ・ 王 倫 を 討 つ	//
11	26.8/2・3・4・6	25	1,185	485	鬼 童 丸 と 袴 垂 保 輔	//
12	27.8/2・3・4・6	29	1,025	345	劉 根 ・ 鬼 神 を 呼 び 寄 せ る	//
13	28.8/2・3・4・6	20	870	295	源 三 位 頼 政 鶴 退 治	//
14	29.8/2・3・4・6	68	740	335	仁 田 四 朗 ・ 神 霊 を 見 る	//
15	30.8/2・3・4・6	64	846	258	鍾 馗	//
16	令元.8/2・3・4・6	67	585	276	天 の 岩 戸	//
17	5.8/3・4・5・6	45	1,241	2,113	天 狗 と 牛 若 丸	//



令和5年度青森市PTA連合会 ねぶた運行事業実施要綱

1 趣 旨

青森市の将来を担う青少年が、健全で活力に満ちた、たくましい生活を営むことは、青森市民の願いである。当連合会のねぶたは、この願いと伝統ある郷土の文化遺産の継承、そして郷土愛を育ませることを目的として実施されるものである。登録名称は、「青森市PTA連合会ねぶた」であり、略称「市P連ねぶた」とし以下表記する。

2 主 管

青森市PTA連合会（ねぶた運行実行委員会・ねぶた委員会）

3 後 援

青森市教育委員会・青森市小学校長会・青森市中学校長会

4 テ ー マ

『参加者も関係者も心から楽しめる事業として10年続けられる管理運行体制を構築する』

5 協 賛

企業、団体、個人

6 運 行 日(運行順序)

8月3日(木)(先頭)・4日(金)(2番)・5日(土)(先頭)・6日(日)(先頭)

7 運行日の順延について

- ① 運行日の順延については、ありません。
- ② 雨天でも運行します。(祭本部が運行中止を発表した場合のみ中止。)
- ③ 雨天時の参加、不参加は、各参加単Pの判断による。

8 参加者及び参加条件等

- ① PTA会員かつ各単位PTAでの参加を基本とする。
- ② 単位PTAにねぶた委員会が無いなどの場合に限り個人参加を認める。但し、個人参加の場合においても引率管理責任は各単位PTAにあるものとする。
- ③ 心臓障害や病気等で気分がすぐれない児童生徒は参加できない。
- ④ 保護者が許可しない児童生徒は参加できない。
- ⑤ 参加する児童生徒は青森県PTA安全互助会等傷害保険に加入していること。
- ⑥ はねと 小学校中低学年（1～4年生）のはねとは必ず保護者同伴とする。
小学校高学年（5～6年生）、中学生（1～3年生）のはねとは、保護者が参加を許可したことを、校長、単位PTA会長に届けて了解を得る。
参加者名は単位PTA毎に把握し、市P連事務局にデータもしくは書面にて報告する。
市P連参加申込フォームから申し込まれた場合、申込者情報は電子メール等で単位PTAに報告する。

囃子方 小学校3年生以上で、七節ができる方もしくはできるように一生懸命取り組む方とする。
保護者が参加を許可したことを、校長、単位PTA会長に届けて了解を得る。
参加者名は単位PTA毎に把握し、参加数は市P連事務局に提出する。
市P連参加申込フォームから申し込まれた場合、申込者情報は電子メール等で単位PTAに報告する。

- ⑦ 運行終了後、市P連の責任は解散場所での解散までとする。解散後は単位PTA毎に保護者または保護能力のある責任者が引率責任者となり児童生徒を安全に帰宅させるものとする。
- ⑧ 各ご家庭の責任において、ベビーカーでの参加を認める。
- ⑨ バケト参加も認める。参加申込方法は「はねと」に準ずる。
- ⑩ 1日の参加人数によっては運行団体の実施要綱に従い、他の運行日に振り分ける場合がある。
- ⑪ 服装や参加条件に従えない場合は、役員団の判断により参加を認めない場合がある。
- ⑫ 参加届出のない参加者について市P連は一切の責任を負わない。
- ⑬ 参加者は、はねと、囃子方のいずれか一方での参加となる。この選択は1日単位で変更できる。

9 踊りの指導について

- ① 踊りは自由闊達な乱舞は良いが、ディスコ調の踊りは禁止とする。
- ② ホイッスルは禁止とする。

10 服装について

- ① 警備関係者から「異種はねと」と認識される服装や着付けはしない。
*「異種はねと」とは「地下足袋、サンダル」や「たすきなし」、「囃子方衣装」ではねと参加など。
- ② 児童・生徒・保護者とも所属単位PTA名が分かるようにする。
- ③ 小学生、中学生とも、はねとは、ねぶた衣装（正装）の着用を基本とする。（原則花笠着用、サンダル不可、ズック・スニーカー可）但し、正装の準備や着付けが難しい場合は学校の短パン、学校Tシャツにハチマキ、タスキ、シゴキでの参加を認める。
- ④ はねとの付き添いの保護者はねぶた衣装（正装）を着用する。（原則花笠着用、サンダル不可、ズック・スニーカー可、私服不可）
- ⑤ 囃子方児童・生徒は囃子衣装（単P指定の短パン、Tシャツに半纏もしくはダボシャツ、股引き、胸当に地下足袋またはズック・スニーカー【サンダルは不可】）を着用し、できる限り各単Pで統一する。
- ⑥ 囃子方に参加する保護者は囃子衣装（ダボシャツ、股引き、胸当、地下足袋または足袋・雪駄【サンダルは不可】）を着用する。

11 児童・生徒指導について

- ① 郷土の祭に対する理解を深める指導を図る。
- ② 交通事故・非行防止についての指導を図る。
- ③ 必要に応じて、参加する児童生徒の組織化を図り、児童生徒の連携を深める。

12 集合・出発・解散場所について

- ① 集合・解散場所や時刻については、以下の通りとし、参加者を各単Pの責任者が掌握し、ねぶた運行実行委員会本部に報告する。
- ② 各単Pの引率責任者は、ねぶたの集合場所へ指示に従い参加者を引率する。
- ③ 集合場所 3日・4日・5日・6日 別途指定する場所
参加受付 17:20まで(各単位PTAの代表者が受付に参加人数他を報告する。)
*囃子方の一部(戻り囃子演奏者)は別途指定する場所となります。
- ④ 解散場所 アスパム海手側広場(確認事項が済みしだいお菓子を受け取って解散。)
- ⑤ はねとのみ、運行途中の出入りは可。(但し、必ず保護者同伴。)

13 その他

- ① 市P連ねぶた運行実施にあたり、ねぶた運行実行委員会を組織する。
- ② 集合場所および解散場所以外での児童生徒の引き渡しは原則として禁止とする。但し、やむを得ずこれを行う場合には必ず市P連役員に報告してから行うこと。
- ③ 単Pごとに自校から参加する児童生徒の引率責任者(単Pねぶた委員会委員長、単P役員、単P教職員から2名以上)を決め、氏名および電話番号等の連絡先情報を市P連事務局に報告する。
- ④ 事故防止については万全の対策を講じる。
- ⑤ ねぶた運行前、及びねぶた運行後、ねぶた小屋前にて各班代表者によるミーティングを行う。
- ⑥ 当日参加した単P引率責任者は児童生徒の保護者への引渡完了後速やかに市P連に報告すること。
- ⑦ 運行中および集合解散時の飲酒、喫煙を禁じる。
- ⑧ 参加者は運行時において、カメラ及び携帯電話など自己の所有物を自らの責任で管理するものとし、市P連は運行時に発生した盗難・傷害その他一切の事故について、市P連に重大な過失が認められる場合を除き一切の賠償責任を負わないものとする。
- ⑨ 集合場所および解散場所へは許可された車両を除く一般車両の乗り入れを禁じる。
- ⑩ 本事業への児童生徒の参加人数が延べ500名を下回った場合は、当年をもって本事業を終了する。
- ⑪ 本事業に長年の功績があるとねぶた運行実行委員長が認める場合には表彰を行う場合がある。
- ⑫ 本事業に長年の功績がある方が亡くなった場合、御花料のお渡しおよび遺影をねぶたに乗せることについて、ねぶた運行実行委員長の判断によりこれを行う。

令和5年度青森市PTA連合会ねぶた運行補正予算書(案)

令和5年5月1日より令和6年4月30日まで

【ねぶた運行予算 一般会計の部】

[収入の部]

(単位：円)

科 目	R元年度予算額	R4年度予算額	R5年度当初予算額	R5年度補正予算額	補正増減	摘 要
1 市PTA連合会予算	100,000	0	100,000	100,000	0	一般会計の安全活動費より
2 市教育委員会補助金	4,000,000	0	3,420,000	3,420,000	0	市教委より
3 奨 励 費	200,000	0	200,000	200,000	0	観光コンベンションより
4 協 賛 金	5,500,000	0	7,800,000	6,000,000	△1,800,000	団体、個人
5 クリーニング代		0	0	0	0	単Pより
6 雑 収 入	150,040	12	12	12	0	預金利息
7 繰 入 金	500,000	0	0	1,000,000	1,000,000	ねぶた特別会計より繰入
8 繰 越 金	950,154	1,491,378	418,510	418,510	0	前年度繰越金
合 計	11,400,194	1,491,390	11,938,522	11,138,522	△ 800,000	

[支出の部]

科 目	R元年度予算額	R4年度予算額	R5年度当初予算額	R5年度補正予算額	補正増減	摘 要
1 大型ねぶた制作費	3,500,000	0	4,000,000	3,000,000	△1,000,000	ねぶた本体制作費
2 大型ねぶた制作前払金	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	次年度大型ねぶた制作費
3 ねぶた体験事業費	300,000	350,000	350,000	350,000	0	育成事業
4 制 作 備 品 費	1,000,000	0	500,000	500,000	0	前ねぶた制作・リヤカー他
5 補 修 材 料 費	250,000	0	300,000	300,000	0	木材、ナマシ線代他
6 小 屋 借 上 料	1,150,000	0	1,150,000	1,150,000	0	小屋リース料
7 賃 金	400,000	0	450,000	450,000	0	台曳き高校生、支援隊
8 運行団体関連費	250,000	100,000	300,000	300,000	0	運行団体年会費・協賛金・会議懇親会他
9 機器等賃借料	300,000	0	350,000	350,000	0	発電機等リース料
10 消 耗 品 費	700,000	0	700,000	700,000	0	キャラ、クリーニング代、ビニールシート他
11 燃 料 費	40,000	0	50,000	50,000	0	ガソリン、軽油代
12 食 料 費	700,000	0	800,000	800,000	0	作業時弁当代、おにぎり、お茶、運行日児童おやつ代他

科 目	R元年度予算額	R4年度予算額	R5年度当初予算額	R5年度補正予算額	補正増減	摘 要
13 入魂式費	30,000	0	30,000	30,000	0	玉串料
14 保 険 料	70,000	0	70,000	70,000	0	参加者保険、本体 保険
15 事 務 局 費	70,000	0	50,000	50,000	0	事務局員手当
16 事 務 通 信 費	45,000	10,000	20,000	20,000	0	葉書・切手・プリ 力携帯他
17 機器等購入費	200,000	0	300,000	300,000	0	提灯、衣装、誘導灯 他
18 機器等運送料	120,000	0	150,000	150,000	0	台車運搬・作業用 車両代
19 渉 外 費	300,000	10,000	360,000	360,000	0	JUMP参加費用 他
20 協賛金関連費	850,000	0	800,000	800,000	0	協賛関連費用
21 修 繕 費	50,000	0	50,000	50,000	0	ねぶた修理代他
22 雑 費	35,000	10,000	50,000	50,000	0	振込手数料・駐車 場代他
23 業 務 委 託 費	0	0	0	150,000	150,000	ねぶた会計決算業 務委託(税理士)
24 予 備 費	40,194	1,011,390	108,522	158,522	50,000	
合 計	11,400,194	1,491,390	11,938,522	11,138,522	△ 800,000	

※科目の流用を認める。

【ねぶた運行予算 一般会計の部】

[収入の部]

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
1 繰 越 金	5,069,031	市P連ねぶた実行委員会(会計名)418,510円、 市Pねぶた(会計名)4,650,521円

[支出の部]

科 目	金 額	摘 要
1 繰 入 金	1,000,000	上記ねぶた運行委員会へ繰り入れ

収 入 総 額	支 出 総 額	差 引 残 高
5,069,031	1,000,000	4,069,031

令和5年度各種機関委嘱及び関連団体派遣等一覧

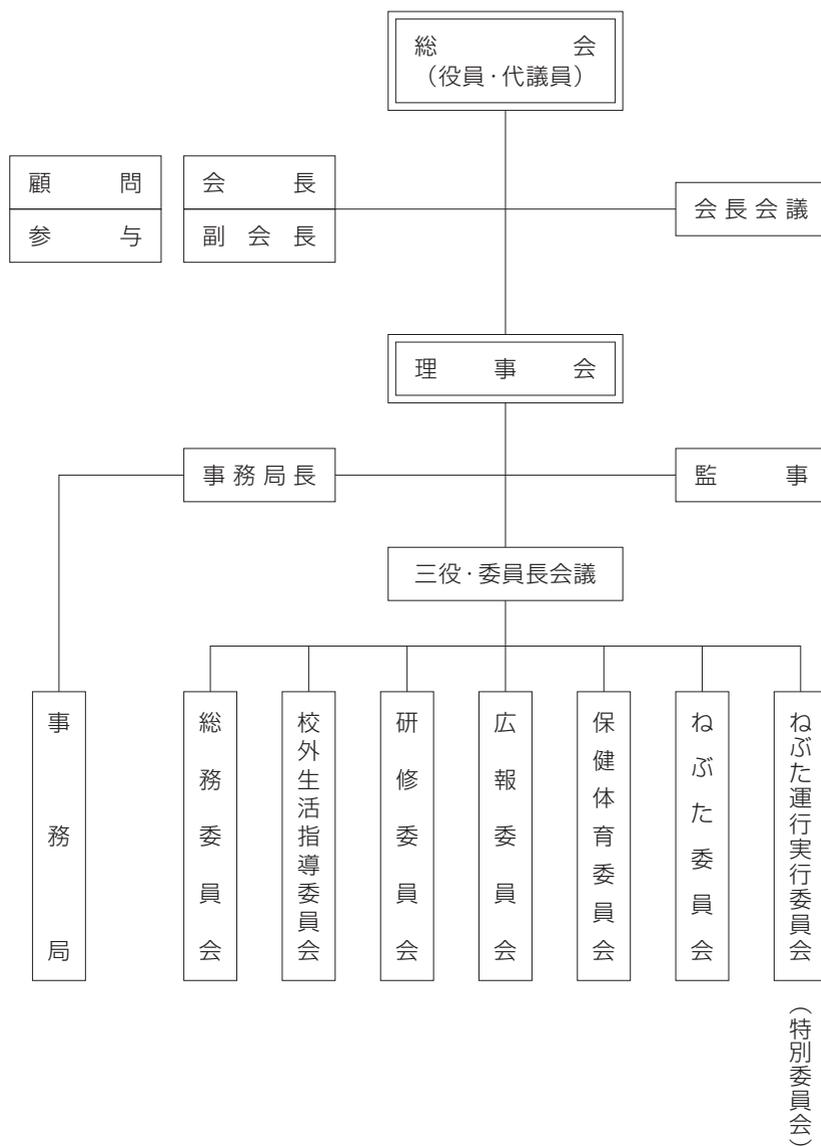
【公の機関】

役 職 名	氏 名	市P連役職
・青森市青少年育成市民会議 理事	棟 方 丈 博	会 長
・青森市少年指導育成連絡協議会 委員	賀 田 州 一	副 会 長
・青森市子どもを犯罪から守る学校支援協議会 委員	棟 方 丈 博	会 長
・青森市交通安全対策協議会 役員	今 健太郎	副 会 長
・青森市いじめ問題対策連絡協議会 委員	棟 方 丈 博	会 長
・東青食育推進ネットワーク協議会 委員	白 鳥 里 恵	監 事
・青森市学校給食センター献立検討会議 委員	伊 藤 愛	研修委員長
・浪岡学校給食センター献立検討会議 委員	本 多 大 輔	広報委員長
・青森市健康寿命延伸会議 委員	渡 邊 一 輝	保体委員長
・青森市社会教育委員	平 山 健 一	事務局次長
・青森市通学路安全推進会議 委員	蠣 崎 広 樹	校外委員長
・青森市教育委員会少年指導委員	三 國 航	総務委員長
・青森県教育支援プラットフォーム東青地区実行委員会 委員	須 藤 雄 大	ねぶた委員長
・青森市健康福祉審議会 委員	工 藤 幸 一	監 事
・青森市献血推進協議会 委員	//	//
・青森県献血推進員	八重沢 順 子	副 会 長
・青森市冬季バリアフリー計画推進協議会 委員	林 丈 夫	//
・青森市社会福祉協議会ボランティア活動推進協議会 委員	三 國 航	総務委員長
・青森市男女共同参画審議会 委員	三 浦 博 美	副 会 長
・青森市民図書館協議会 委員	//	//

【関連団体】

役 職 名	氏 名	市P連役職
・青 森 県 P T A 連 合 会 副 会 長	棟 方 丈 博	会 長
・ // 理 事	三 浦 博 美	副 会 長
・ // //	八重沢 順 子	//
・ // //	賀 田 州 一	//
・ // 常置委員	木津谷 春 樹	//
・ // 代 議 員	阿 部 浩 志	//
・ // //	林 丈 夫	//
・ // //	平 山 健 一	事務局次長
・青 森 市 学 校 保 健 会 副 会 長	棟 方 丈 博	会 長
・ // 理 事	賀 田 州 一	副 会 長
・ // //	三 浦 博 美	//
・ // 代 議 員	阿 部 浩 志	//
・ // //	木津谷 春 樹	//
・ // //	吉 川 康 久	事務局次長
・ // //	平 山 健 一	//
・青 森 市 交 通 安 全 母 の 会 副 会 長	三 浦 博 美	副 会 長
・(一財)青森県PTA安全互助会 理 事	今 健太郎	//
・ // 評 議 員	木津谷 春 樹	//
・ // 監 事	岩 本 喜 雄	事務局次長

青森市PTA連合会組織図



青森県PTA安全互助会

青森県PTA安全互助会は、児童・生徒及び保護者や教職員・賛助会員等に対する安全・安心の確保及び福祉の増進に寄与することをねらいとして活動しています。

その活動は、児童・生徒の学校管理下外における傷害事故・賠償事故並びにPTA会員が諸PTA活動中に被った傷害事故・賠償事故に対する総合的な補償です。その他に、各都市連合PTAが取組む子ども達の安全・安心の確保に向けた活動への助成を行っています。

本会の会費及び
補償の概要は右記の
とおりです。

- ・安全互助会会費… 児童・生徒1名につき年会費1,100円です。
- ・加入方法… 各学校PTAを単位として、加入していただきます。
- ・保険期間… 4月1日から1年間
- ・請求方法… 学校に用紙(事故発生通知書)がありますので、学校を通して提出ください。(裏面をご覧ください。)

1. 補償の対象

①児童・生徒の補償 (授業中・学校行事は補償できません。)

傷害事故	<p>学校外(家庭内等)でおきたケガに対し補償します。</p> <p>〈例〉 ◇自宅で遊んでいるうち、ポットを倒しヤケドした。 ◇路上で遊んでいて、急な飛び出しをして自動車にはねられた。 ◇スキーをしていて転倒し、骨折をした。 ※登下校中の事故でも、安全互助会で補償します。(但し天災は除く。)</p>	 <p>転んで骨折した</p>
賠償事故	<p>児童・生徒が他人の身体や物に損害を与え法的な責任を負った場合、その賠償を補償します。但し、相手にも過失がある場合には本人の過失分についてのみ補償します。</p> <p>〈例〉 ◇児童・生徒が自転車で誤って幼児をはねてケガをさせた。 ◇児童・生徒がキャッチボールで隣家のガラスを破損させた。 ◇児童・生徒が自転車で誤って駐車場の車にキズをつけた。</p>	 <p>キズつけてしまった</p>

②PTA(会員)の補償

傷害事故	<p>PTA会員がPTA行事に参加している時におきたケガに対し補償します。</p> <p>〈例〉 ◇PTAのバレーボール大会で、高くジャンプしたところアキレス腱を切った。 ◇PTAの努力奉仕活動中ケガをした。</p>	 <p>アキレス腱を切った</p>
賠償事故	<p>PTA行事を主催するPTA側のミスで事故がおき、PTAが法律上の賠償責任を負った場合の賠償を補償します。</p> <p>〈例〉 ◇野球大会で、他人から借りてきたバットを折ってしまった。 ◇PTAの催し物の看板の固定が悪く風で倒れ、そばにいた人が負傷した。</p>	 <p>借りたバットを折ってしまった</p>

2. 給付内容(補償額)

		給付金	備考
児童・生徒の傷害 ()はPTA行事に参加中の傷害	死亡・後遺傷害	140万円 (240万円)	●入院治療180日限度、通院90日限度 ●事故日から治療終了まで8日以上が対象です。 ●手術保険金 ●死亡は、事故発生日から180日以内に死亡された場合に限りです。 死亡保険金は、法律に従い法廷相続人に支払われます。
	入院日額	1,500円 (2,700円)	
	通院日額	1,000円 (1,700円)	
PTA会員 1日目から給付になります	死亡・後遺傷害	100万円	●PTA主催・共催の諸行事で受傷した場合の傷害事故
	入院日額	1,200円	
	通院日額	700円	
PTAの賠償事故	対人賠償1名 1事故	3,000万円 3億円 自己負担額5千円	●PTA主催行事の管理責任による賠償事故
	対物賠償1事故	200万円 自己負担額5千円	
	借用物1事故 期間中	10万円 500万円 自己負担額5千円	
	児童・生徒の賠償事故1事故	300万円	

青森市PTA連合会の情報は
ホームページをご覧ください。

URL : <https://www.aomorishi-pta.net/>



お問い合わせ
ご挨拶 組織概要 スケジュール 委員会 事務局 学校通信

学校環境を支える『小さな市P連』。
今見直すべき事、私たちのPTA活動。

青森市 PTA 連合会



青森市PTA連合会とは？

青森市PTA連合会は市内の小中学校61校の単位PTAから構成されております。
私たちは学校・地域・家庭の相互連携を深め、児童生徒の健全育成、情報交換、会員研修、教育問題の検討、広報活動および行政への提言などPTA活動を通して青森市の発展につとめる社会教育関係団体です。



発行 青森市PTA連合会
会長 棟方丈博
発行日 令和5年12月〔第75号〕
事務局 〒030-0813 青森市松原一丁目6の15
(中央市民センター2階)
TEL (017) 773-2803 FAX (017) 775-2442
E-mail info@aomorishi-pta.net
印刷・製本 第一印刷株式会社 TEL (017) 782-2333